



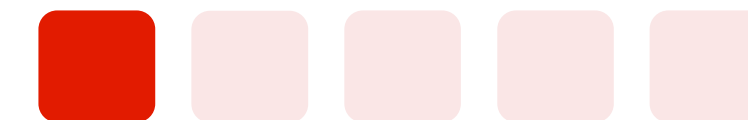
プレゼンテーション資料  
2021年3月期

アイフル株式会社  
2021年5月



# 目次

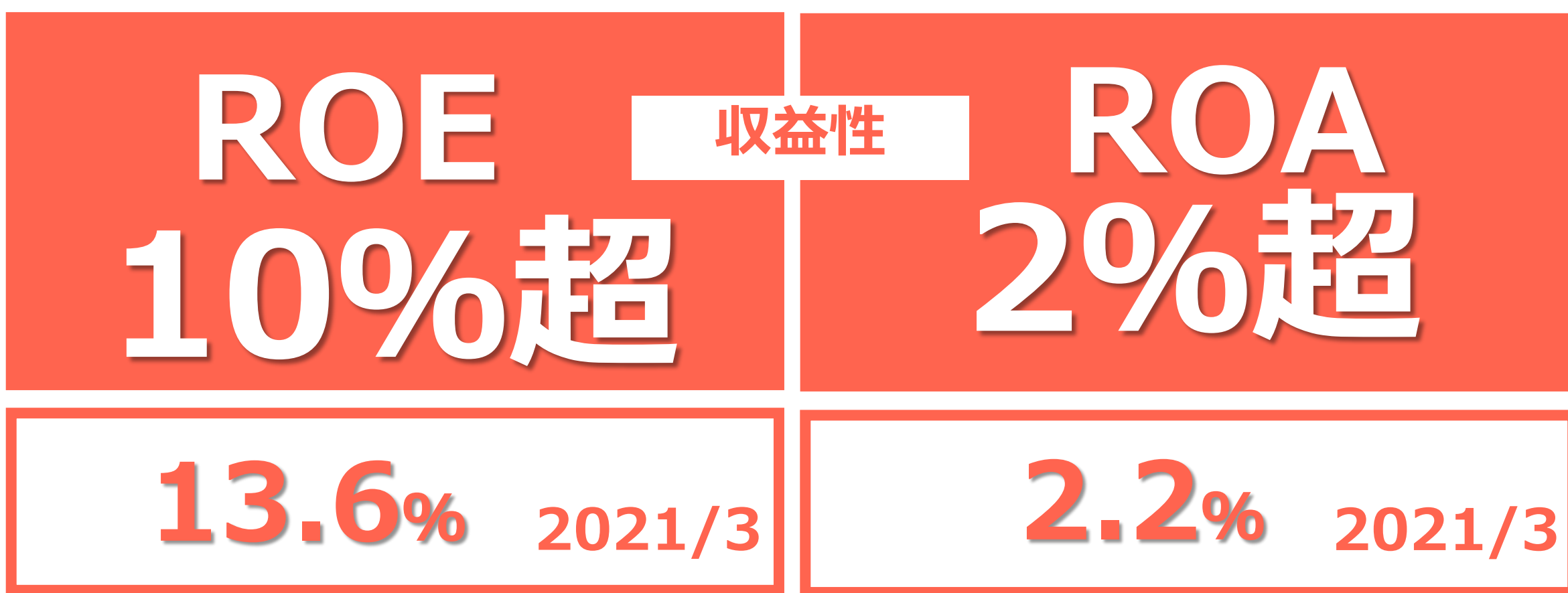
<b>I 事業戦略・環境</b>	… 3	<b>III ライフカード決算概要</b>	… 29
経営指標	… 4	決算概要	… 30
成長戦略	… 5	割賦売掛金残高	… 31
ESG・SDGs	… 6	カード発行状況	… 32
2021年3月期 トピックス	… 7	<b>IV グループ各社の決算概要</b>	… 33
経営環境	… 8	決算概要【アイフルビジネスファイナンス】	… 34
無担保ローン市場	… 9	決算概要【アイフルギャランティー】	… 35
<b>II 決算概要</b>	… 10	決算概要【AGミライバライ】	… 36
業績ハイライト	… 11	<b>V 参考資料</b>	… 37
主要数値・通期計画	… 12	新型コロナウイルスの影響	… 38
連結決算概要	… 13	営業収益・営業費用【連結】	… 40
事業ポートフォリオ	… 15	営業費用・利益【連結】	… 41
ローン事業	… 16	決算概要【アイフル単体】	… 42
不良債権	… 19	営業実績【アイフル単体】	… 43
クレジット事業（カード・個品）	… 21	営業収益・営業利益・営業アセット	… 44
信用保証事業	… 23	<b>VI その他 補足資料</b>	… 45
海外事業	… 24	ESG・SDGs 主な取り組み一覧	… 46
資金調達	… 25	アイフルグループの事業	… 47
利息返還	… 26		



# I 事業戦略・環境



# アイフルグループにおける安全性・収益性・成長性の指標





## 事業戦略

- ・ 消費者行動の変化に応じた事業展開
- ・ Webマーケティングの強化
- ・ アプリの利便性向上
- ・ 業務のデジタル化推進
- ・ 保証事業のアセット拡大
- ・ 海外への積極展開



## 人事戦略

- ・ 多様な働き方の実現
- ・ IT人材の育成強化
- ・ ITリテラシーの向上
- ・ スペシャリスト人材の育成





## E S G

### 業務効率化

期間	削減見込時間
2019/4~2020/3	11,617時間
2020/4~2021/3	11,209時間
累計削減見込時間	22,826時間

2019年4月よりアイフルグループ全体へのRPA展開を開始。業務効率化を通じて、残業時間およびエネルギー使用量の削減を図る。



### コロナ対策



感染防止策として、社内の消毒、パーティションの設置、従業員の体温チェックを実施。また、「新型コロナウイルス感染拡大に伴う支援金」として日本赤十字社に寄付。



### 働き方改革・ダイバーシティ推進

多様な働き方の実現に向けてテレワーク/リモートワークおよび時差出勤制度を導入。また、多様な人材が活躍できるよう、女性活躍推進のための行動計画を策定し、障害者雇用においては民間企業の法定雇用率を達成。



### コンプライアンスデー勉強会

各種社内規程や法令への知識を深めるため、毎年全社員（派遣・契約社員含む）に向けてコンプライアンスデー勉強会を開催。今年度は3回実施。





## 1Q

### AGミライバライ設立

6月に「AGミライバライ」を設立。EC市場が拡大する中、新たな決済手段の1つとして浸透。順調に加盟店数を伸ばす。



### 新スコアリング導入

AIRA & AIFUL

AIRA & AIFULにおいて、5月より新スコアリングシステムを導入し、貸付対象拡大ならびに成約率が向上。



## 2Q

### スマホATM

カードレス取引が可能なスマホATMサービスを9月より全国12,000台以上のローソン銀行においても導入開始。



### Life CARD BUYMA CARD

海外ブランド・ファッション通販「BUYMA (バイマ)」との提携カードを発行。



### Life CARD PALM CARD

武蔵小山商店街パルムと提携し、プリペイド機能を搭載したカードを発行。



## 3Q

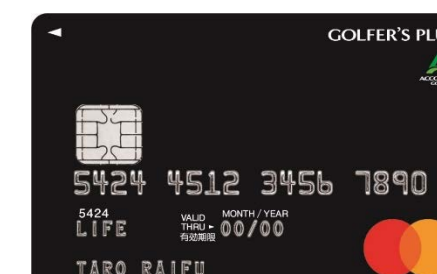
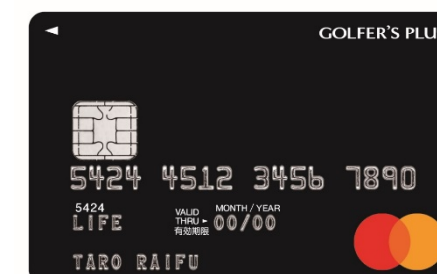
### 24時間365日振込サービス

原則"24時間365日"・"即時振込"の対応を開始。



### Life CARD GOLFER'S PLUS CARD

(株)アコーディア・ゴルフと提携し、自動受付精算機でのチェックインが可能な高還元率のポイントカード機能とゴルフ保険が一体となったクレジットカードを発行。



## 4Q

### AIRA & AIFUL e-KYC・自動引落

AIRA & AIFUL

2021年より、銀行自動引落を開始し、e-KYCを導入。顧客の利便性向上および人件費削減に繋げる。

### (株)助太刀との提携

建設業者を支援するアプリ「助太刀」を運営する(株)助太刀と提携し、建設業者の方々の資金繰りの安定化と事業拡大をサポート。



### 開業支援ローン

開業予定および開業後1年未満の法人・個人事業主を対象とした不動産担保ローンの販売を開始。



### 国内マクロ環境（2021年3月末時点）

- ・ 7～9月のGDP成長率（前期比）は+5.3%、10～12月は+2.8%（内閣府 統計データ）
- ・ 7月以降、経済活動は回復傾向ではあるも、完全失業者数は3月まで前年同月比で14ヶ月連続で増加、また、2度目の緊急事態宣言発令によりサービス業や宿泊業、飲食業を中心に依然として厳しい状況が続く。

### マクロ環境（タイ王国）

- ・ 2020年のGDP成長率は▲6.1%、2021年は+2.5%～3.5%（国家経済社会開発庁公表データ）
- ・ 今後の経済回復は、新型コロナウイルスの感染拡大抑制、ワクチンの有効性や普及状況、早期の外国人旅行者の受け入れ、政治情勢の安定化、輸出や民間投資の促進などが必要。

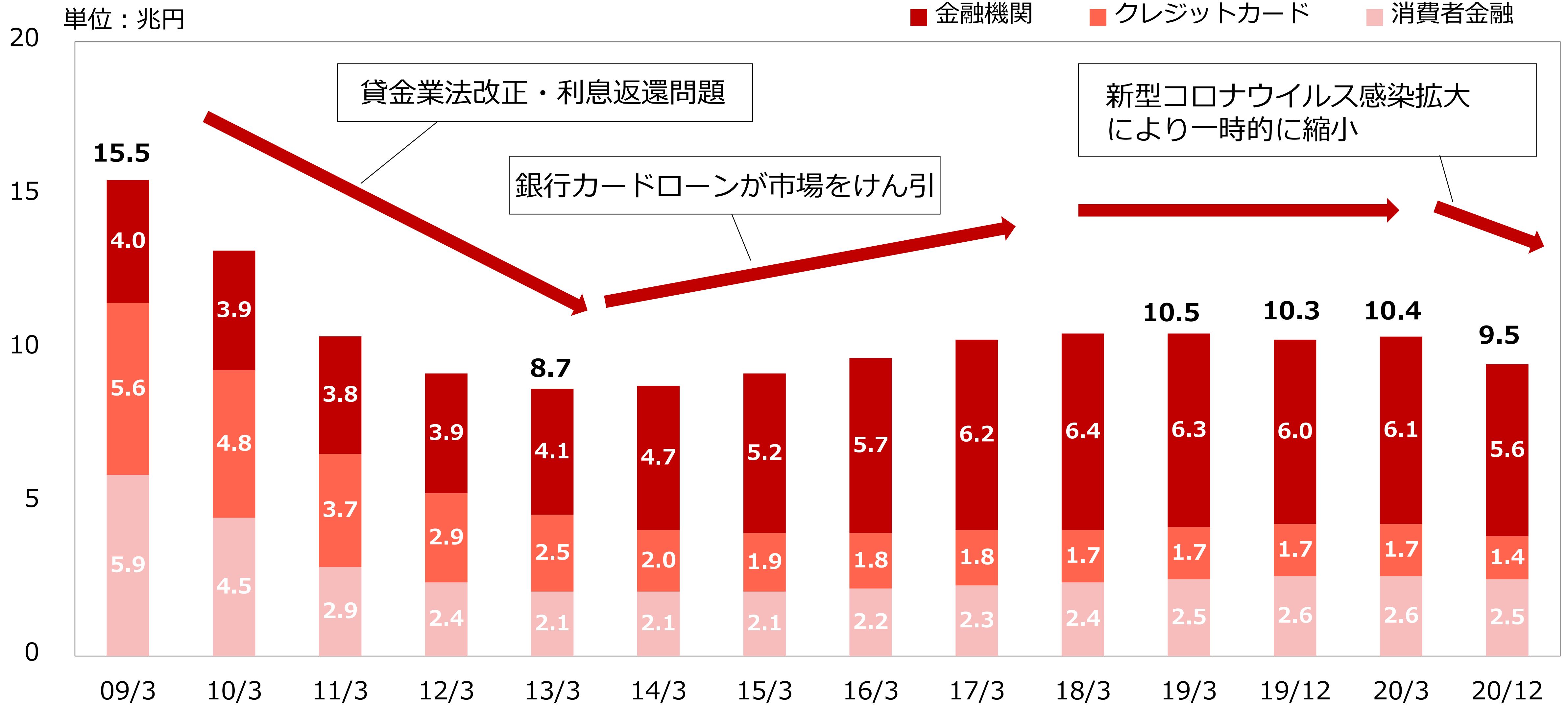
### 無担保ローン市場（2021年3月末時点）

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により市場規模は一時的に縮小。
- ・ 業態別の残高は20年3月末比で金融機関が▲5千億円と最も大きく減少したが、消費者金融専門の市場規模は微減。
- ・ 新規獲得件数も回復しつつあるも、感染拡大や緊急事態宣言の影響等、引き続き注視が必要。

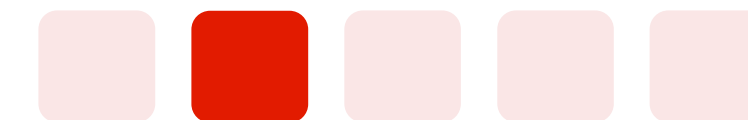




# 無担保ローン市場



※消費者金融・クレジットカード：日本貸金業協会統計 金融機関：日本銀行統計（国内銀行及び信用金庫の個人向けカードローン残高）



## Ⅱ 決算概要



# 業績ハイライト (連結)

## 営業アセット

前期末比  
-0.5%

8,165 億

### ローン

前期末比  
-3.4%

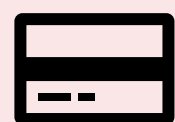
5,533 億



### クレジット

前期末比  
-2.5%

1,087 億



### 保証

前期末比  
+15.2%

1,444 億



## 営業収益

前期比  
+0.3%

1,274 億

## 営業利益

前期比  
+943.8%

175 億

## 経常利益

前期比  
+1024.9%

193 億

## ROA

前期比  
+2.0pt

2.2%



## 主要数値・通期計画（連結）

- ・ 営業アセット：事業者ローンは未だ新型コロナウイルス感染拡大の影響により残高二桁減少の一方、主力事業の無担保ローンとクレジット事業は1回目の緊急事態宣言の解除以降に消費活動が回復したことにより、前期同水準を維持
- ・ 信用保証事業：おまとめローンを中心とした証書貸付（前期末比210億円増）が牽引し、1,444億円と前期末比2桁成長

(単位：百万円)	20/3	21/3	前期比		22/3 (E)	前期比	
			増減額	増減率		増減額	増減率
営業アセット	820,430	816,579	-3,850	-0.5%	901,700	85,138	10.4%
ローン事業	573,080	553,389	-19,690	-3.4%	580,800	27,502	5.0%
無担保ローン	486,119	481,687	-4,432	-0.9%	507,700	26,095	5.4%
有担保ローン	22,533	18,281	-4,252	-18.9%	18,600	344	1.9%
事業者ローン	64,427	53,421	-11,005	-17.1%	54,400	1,061	2.0%
クレジット事業	111,473	108,714	-2,758	-2.5%	132,100	23,404	21.5%
支払承諾見返	127,018	145,725	18,707	14.7%	178,500	32,811	22.5%
信用保証事業	125,332	144,428	19,095	15.2%	177,500	33,139	22.9%
その他	1,685	1,297	-388	-23.0%	900	-328	-25.3%
営業収益	127,038	127,481	442	0.3%	132,800	5,382	4.2%
営業費用	125,358	109,950	-15,408	-12.3%	109,100	-834	-0.8%
営業利益	1,679	17,530	15,850	943.8%	23,700	6,216	35.5%
経常利益	1,716	19,305	17,589	-	24,200	4,912	25.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,390	18,437	17,046	-	21,100	2,755	14.9%



# 連結決算概要 (1)

- ・ 営業収益 : 新型コロナウイルスによる各事業の営業アセットの成長率低下を受け、前期比4億円増加
- ・ 営業費用 : 感染拡大に伴い営業体制を一時縮小した影響で金融費用や宣伝関連費用等の営業コストが低下し、前期比154億円減少

(単位：百万円)	20/3	21/3	前期比 増減額	前期比 増減率
営業収益	127,038	127,481	442	0.3%
営業貸付金利息	72,444	74,041	1,596	2.2%
信用購入あっせん収益	19,391	19,387	-4	0.0%
信用保証収益	15,203	14,524	-678	-4.5%
その他の営業収益	19,998	19,528	-470	-2.4%
営業費用	125,358	109,950	-15,408	-12.3%
金融費用	7,522	7,248	-273	-3.6%
利息返還関連費用	16,927	-	-16,927	-
貸倒関連費用	35,277	38,818	3,540	10.0%
宣伝関連費用	10,764	9,821	-942	-8.8%
人件費	16,853	16,902	49	0.3%
その他の費用	38,013	37,158	-855	-2.2%



## 連結決算概要（2）

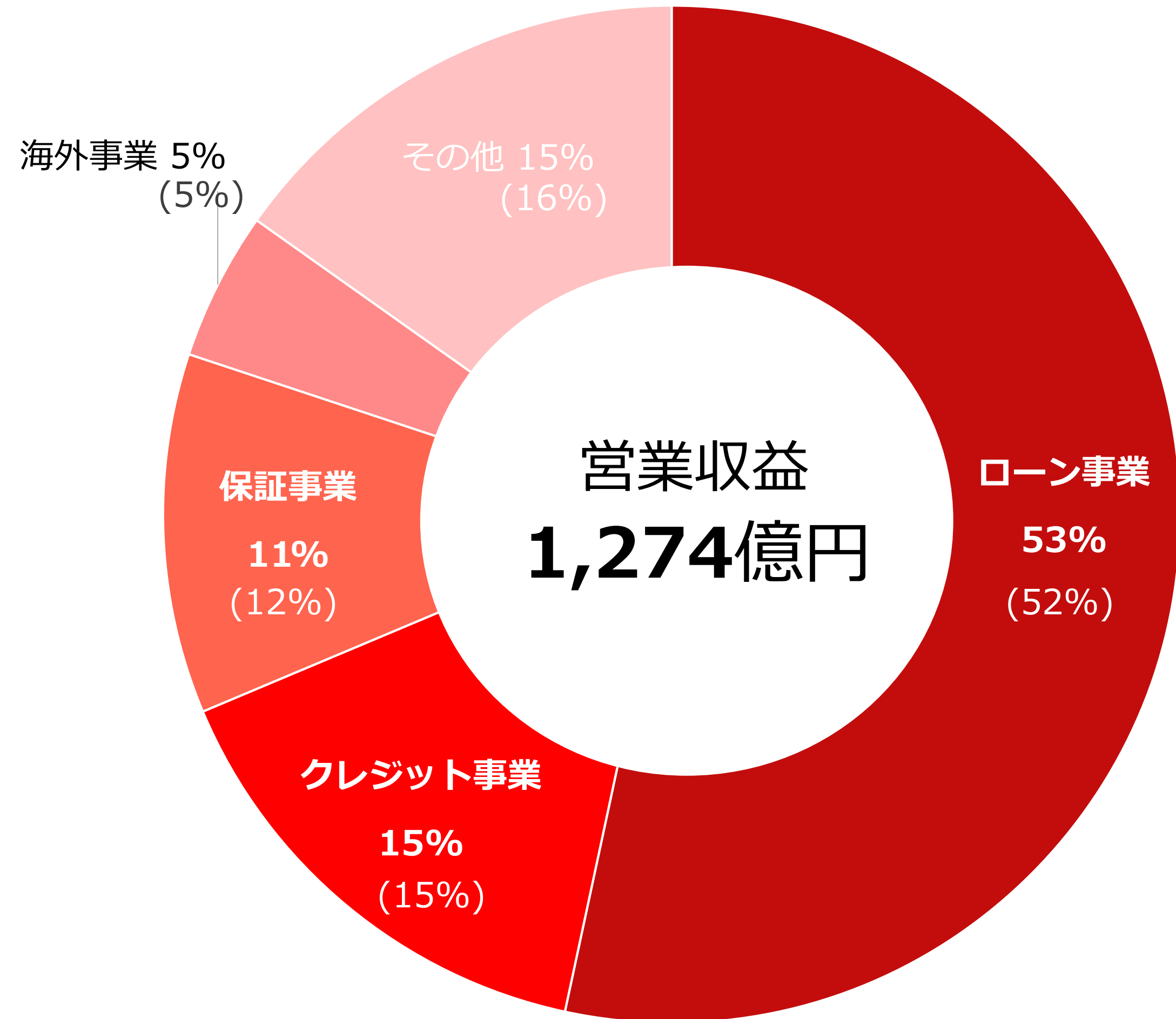
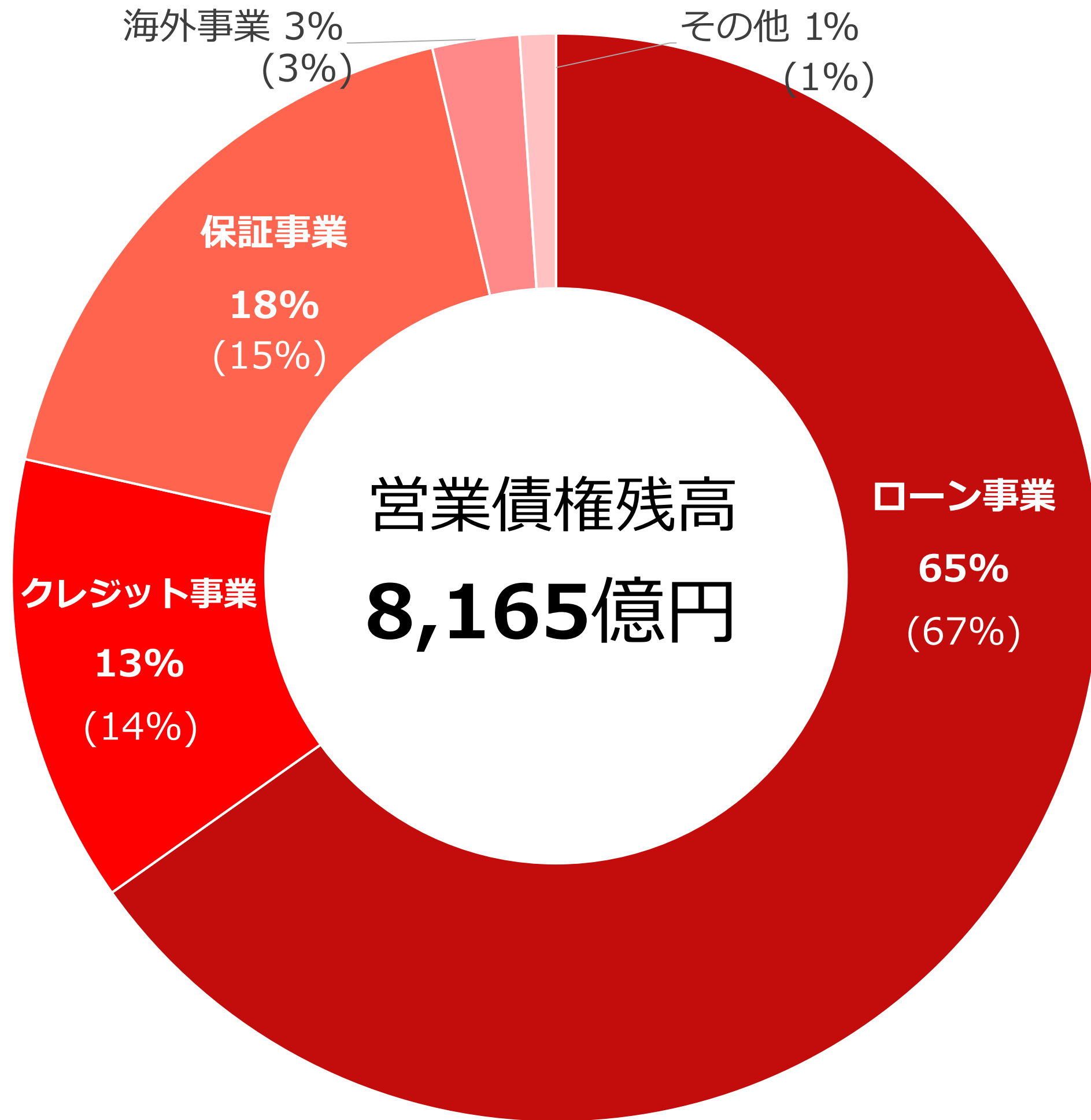
- ・ 営業外収益: ライフカードにおける投資有価証券売却益3億円、A&Aへのグループ間貸付に伴う為替差益5億円等の計上により、前期比13億円増の19億円
- ・ 特別損失 : A&Aの債権に対する貸倒引当金ならびに固定資産の減損に係る連結調整により11億円を計上

(単位：百万円)	20/3	21/3	前期比 増減額	前期比 増減率
営業利益	1,679	17,530	15,850	943.8%
営業外収益	529	1,928	1,398	263.9%
営業外費用	493	153	-339	-68.9%
経常利益	1,716	19,305	17,589	-
特別利益	230	-	-	-
特別損失	376	1,156	779	207.1%
税引前利益	1,569	18,149	16,579	-
法人税・住民税及び事業税	2,155	2,965	809	37.5%
法人税等調整	-886	-2,610	-1,723	194.3%
非支配株主に帰属する当期純利益	-1,089	-642	447	-41.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,390	18,437	17,046	-



# 事業ポートフォリオ

- ・ 営業債権残高：信用保証事業が残高2桁成長を背景に、前期比3pt増の18%と事業ポートフォリオの改善が進んでいる状況
- ・ 営業収益：営業貸付金利息が前期比2.2%増加した結果、ローン事業の占有が前期比1pt増の53%

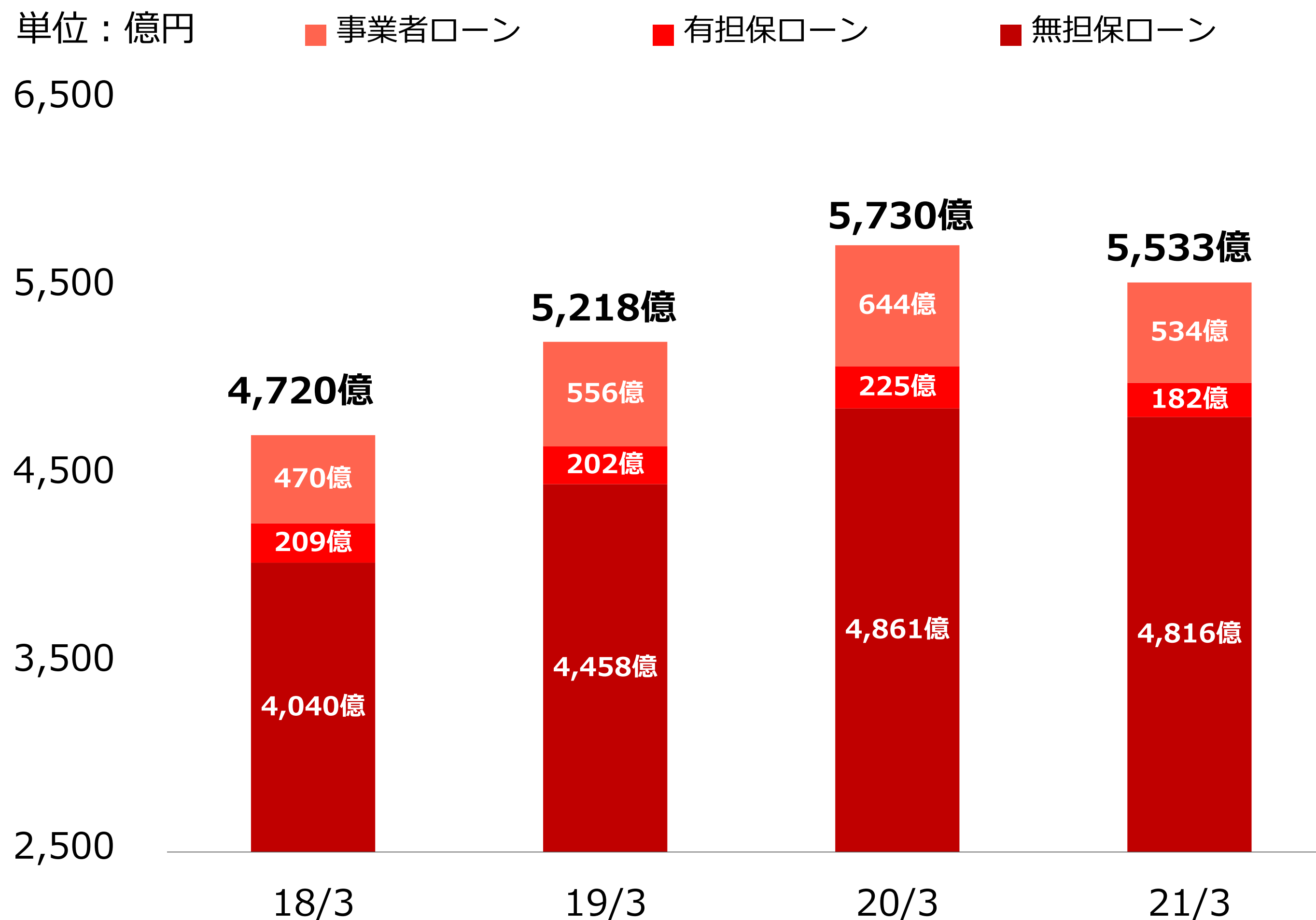
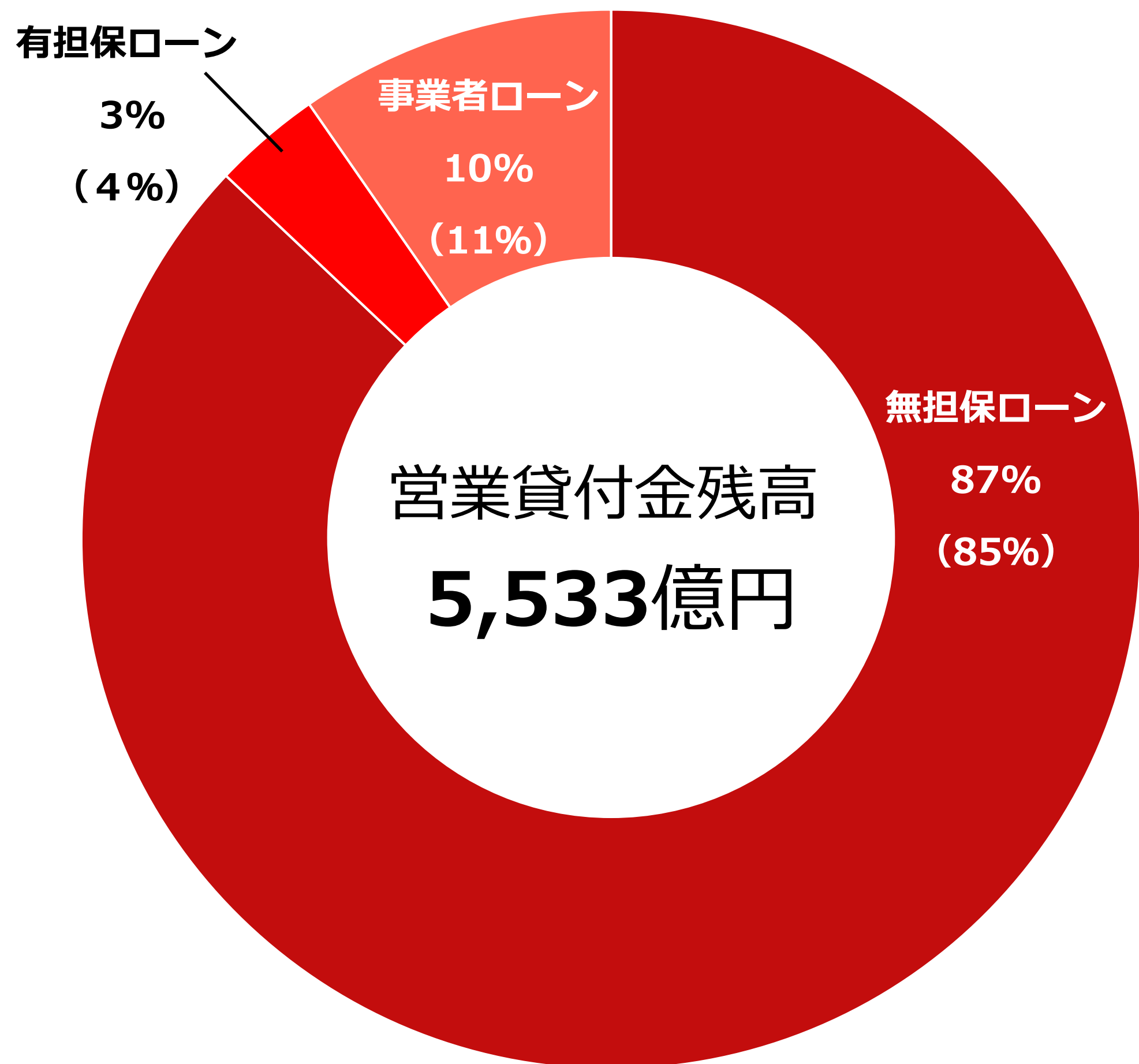


※()内は前期末時点での比率



# ローン事業 (1) 営業貸付金残高【連結】

- ・ 営業貸付金残高 : 新型コロナウイルスによる資金需要の低下を受け、前期比3.4%減少の5,533億円
- ・ 事業者ローン残高 : コロナ救済を目的とした事業者への無利息融資など、各種公的支援の充実等により返済が進み、前期比で占有率が1pt程度低下



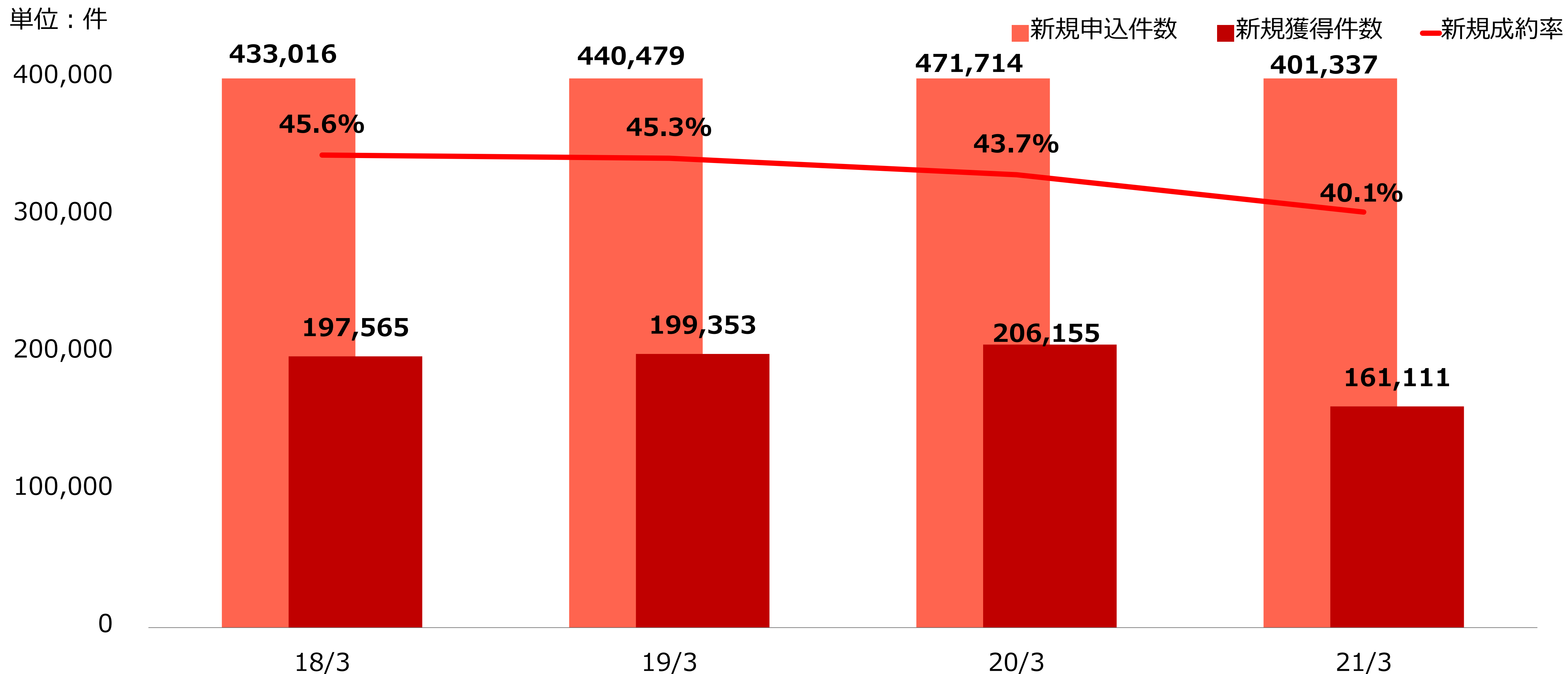
※()内は前期末時点での比率  
 連結…アイフル、ライフカード、アイフルビジネスファイナンス、AIRA&AIFUL





## ローン事業 (2) 新規獲得【アイフル単体】

・新型コロナウイルスによる資金需要の低下に加え、期初において縮退運用の要請などから受付時間を短縮、また1月に緊急事態宣言が再発令されたことにより、新規申込件数は前期比14.9%減の40.1万件、新規獲得件数は21.8%減の16.1万件

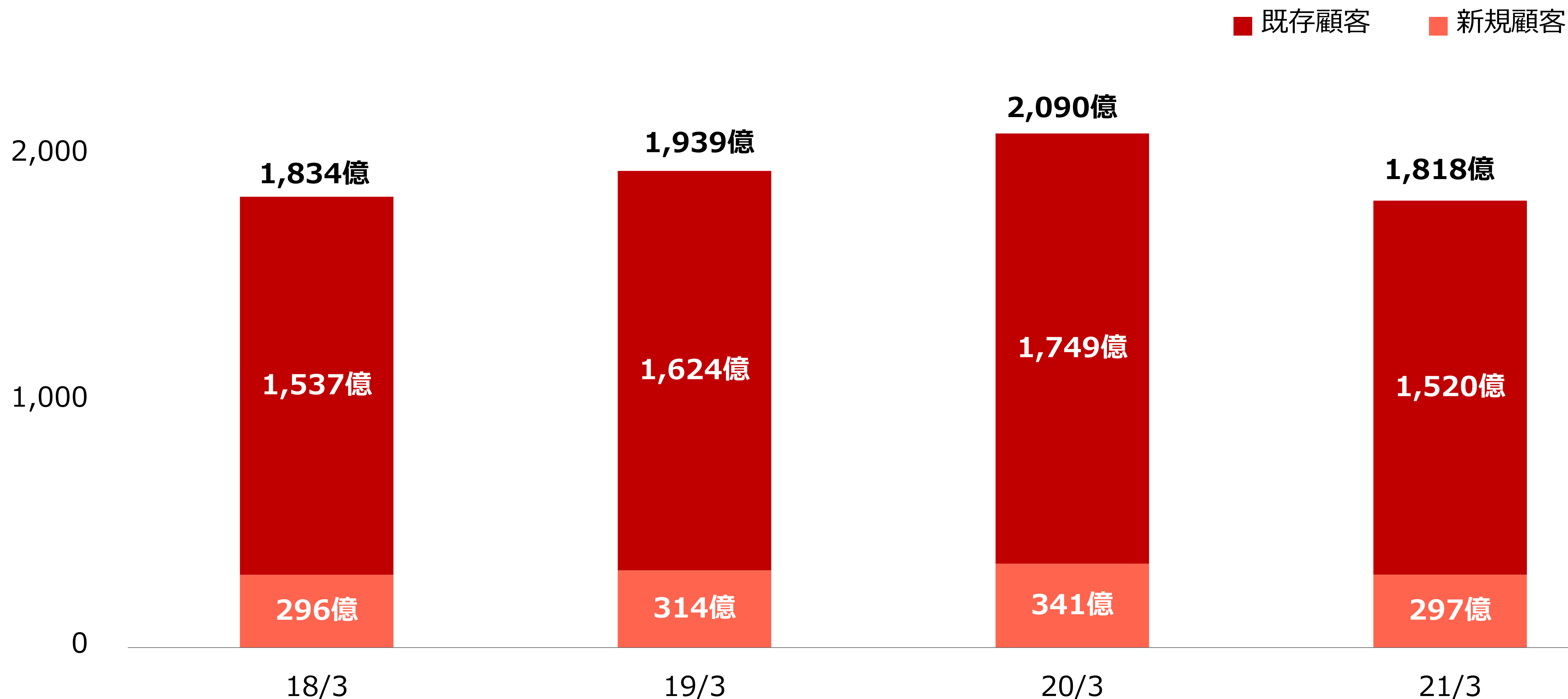




## ローン事業 (3) 貸付量 (新規・既存) 【アイフル単体】

- ・貸付量は新型コロナウイルスによる資金需要の低下により、前期比13.0%減の1,818億円
- ・下期においては新規、既存いずれも回復傾向

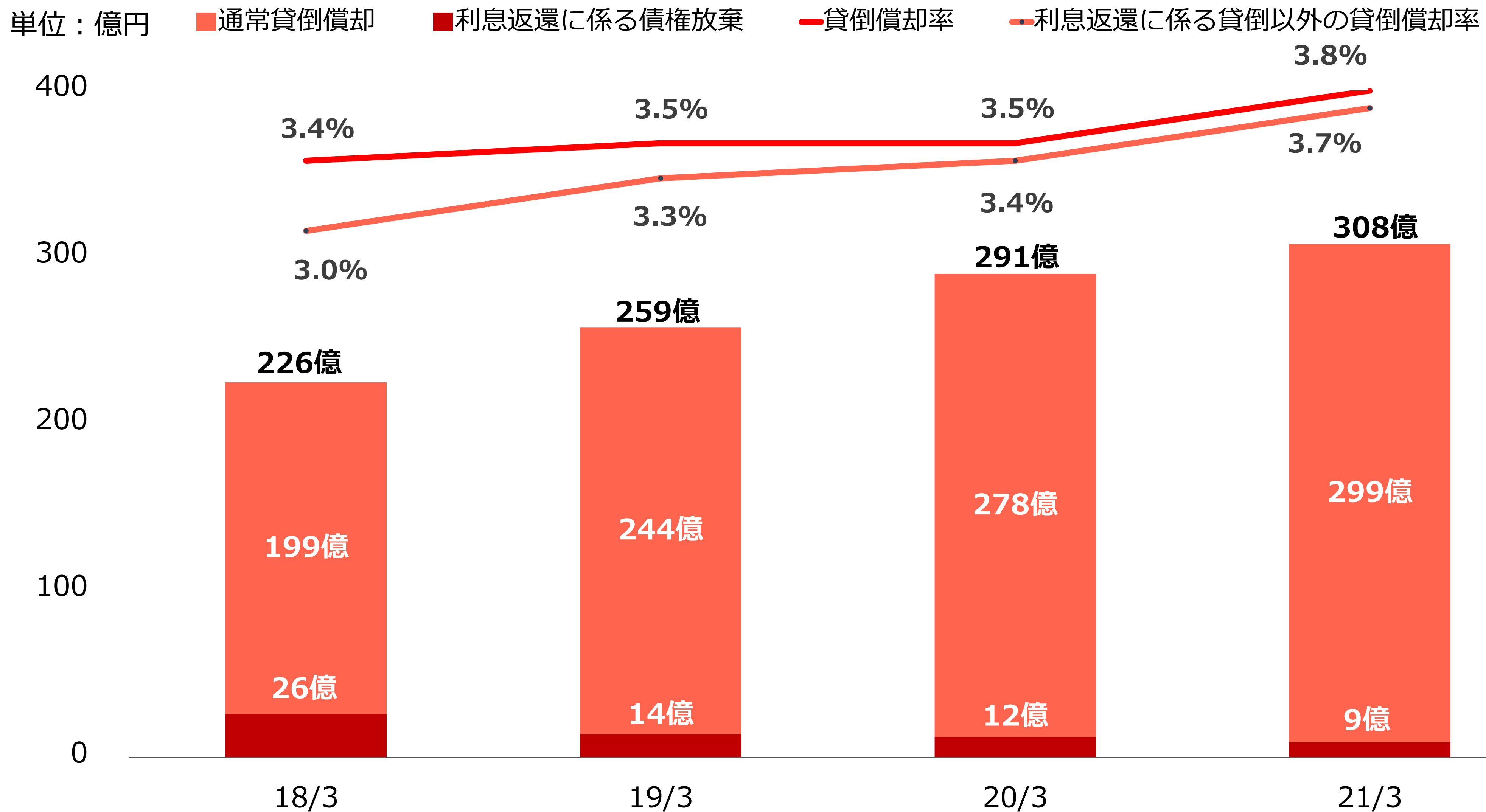
単位：億円





# 不良債権 (1) 貸倒償却【連結】

- ・貸倒償却：営業アセットの成長鈍化により前期比7.3%増の299億円と微増（利息返還に係る貸倒償却除く）
- ・償却率：営業アセットが横ばいで推移した結果、前期比0.3pt増加の3.8%

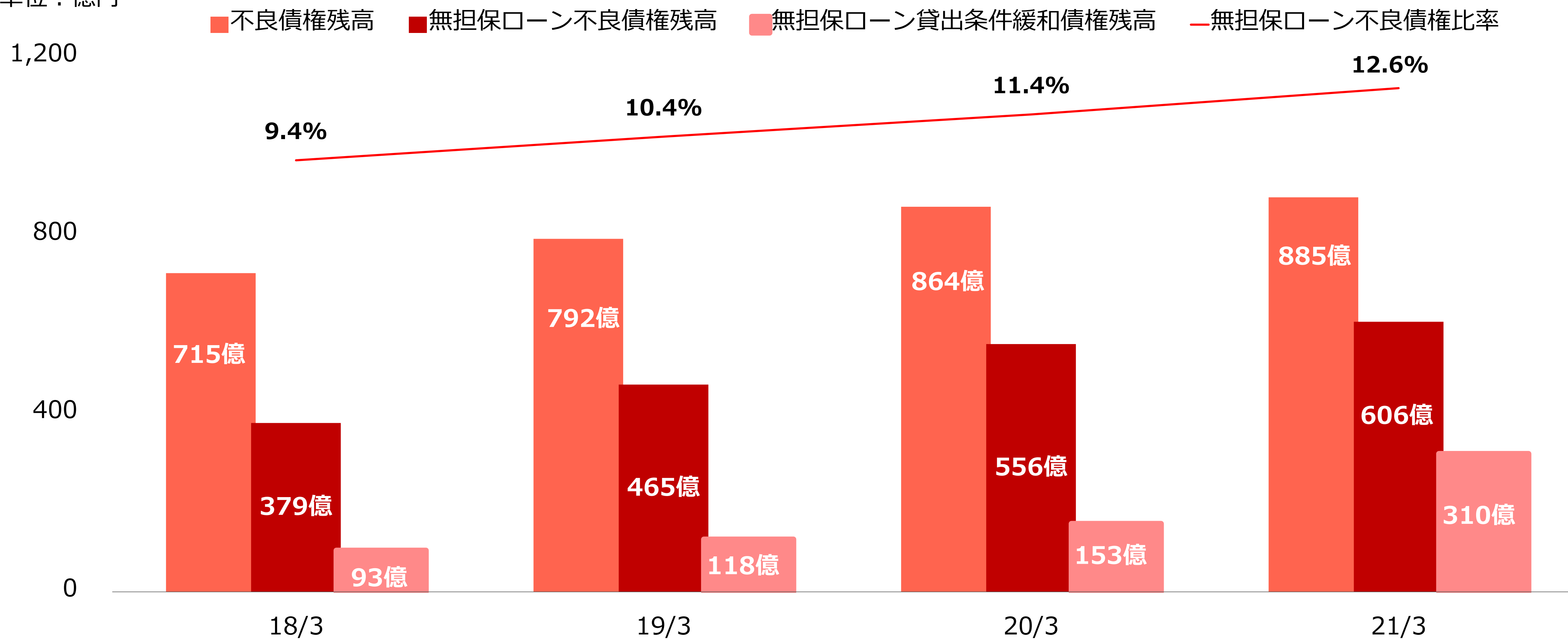




## 不良債権（2） 無担保ローン不良債権【連結】

- ・ 無担保ローン不良債権残高：和解債権（貸出条件緩和債権）の増加等により前期末比9.0%増の606億円
- ・ 不良債権比率：新型コロナウイルスによる営業債権残高の成長抑制の影響も重なり、1.1pt増の12.6%

単位：億円



※当連結会計年度より、「延滞債権」に含めていた「定期的に入金がある和解債権」を、より実態に即した「貸出条件緩和債権」に含んでおります。

※連結…アイフル、ライフカード、アイフルビジネスファイナンス、AIRA&AIFUL



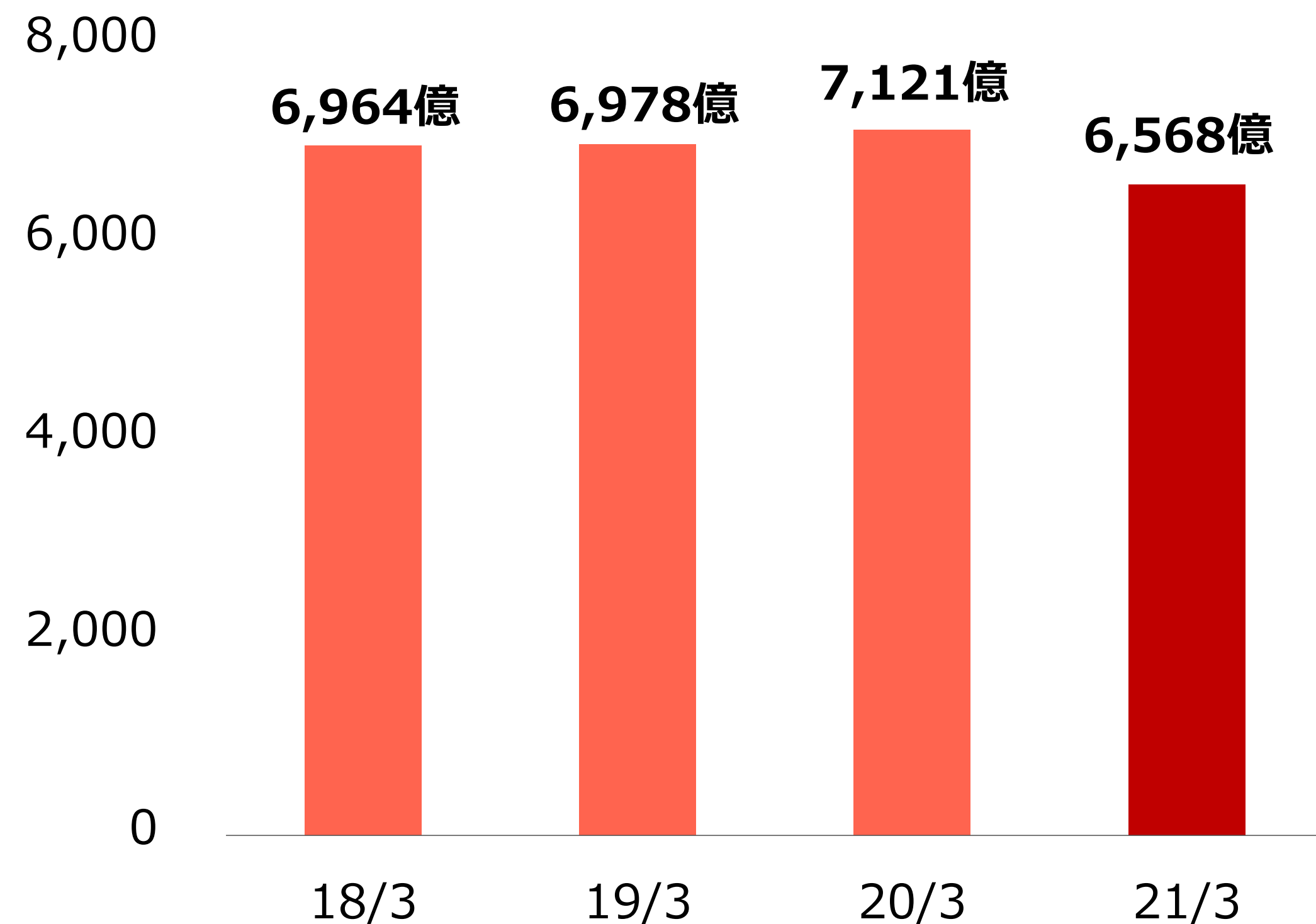
# クレジット事業（カード・個品）（1） 買上実績【連結】

・クレジットカード事業において、新型コロナウイルスの影響により旅行やレジャー施設等での利用が低迷している一方、ネットショッピングや家電量販店での利用は堅調であることから減少幅は上期より縮小し、前期比7.8%減の6,568億円

## 【買上実績】

単位：百万円	19/3	20/3	21/3	前期比 増減率
買上実績	697,854	712,107	656,826	-7.8%
クレジット カード	697,854	707,851	650,951	-8.0%
個別信用 購入あっせん	-	4,256	5,875	38.0%

単位：億円



※2020年3月期より個別信用購入あっせん業を行う  
アイフルギャランティー株式会社を連結の範囲に含めております。



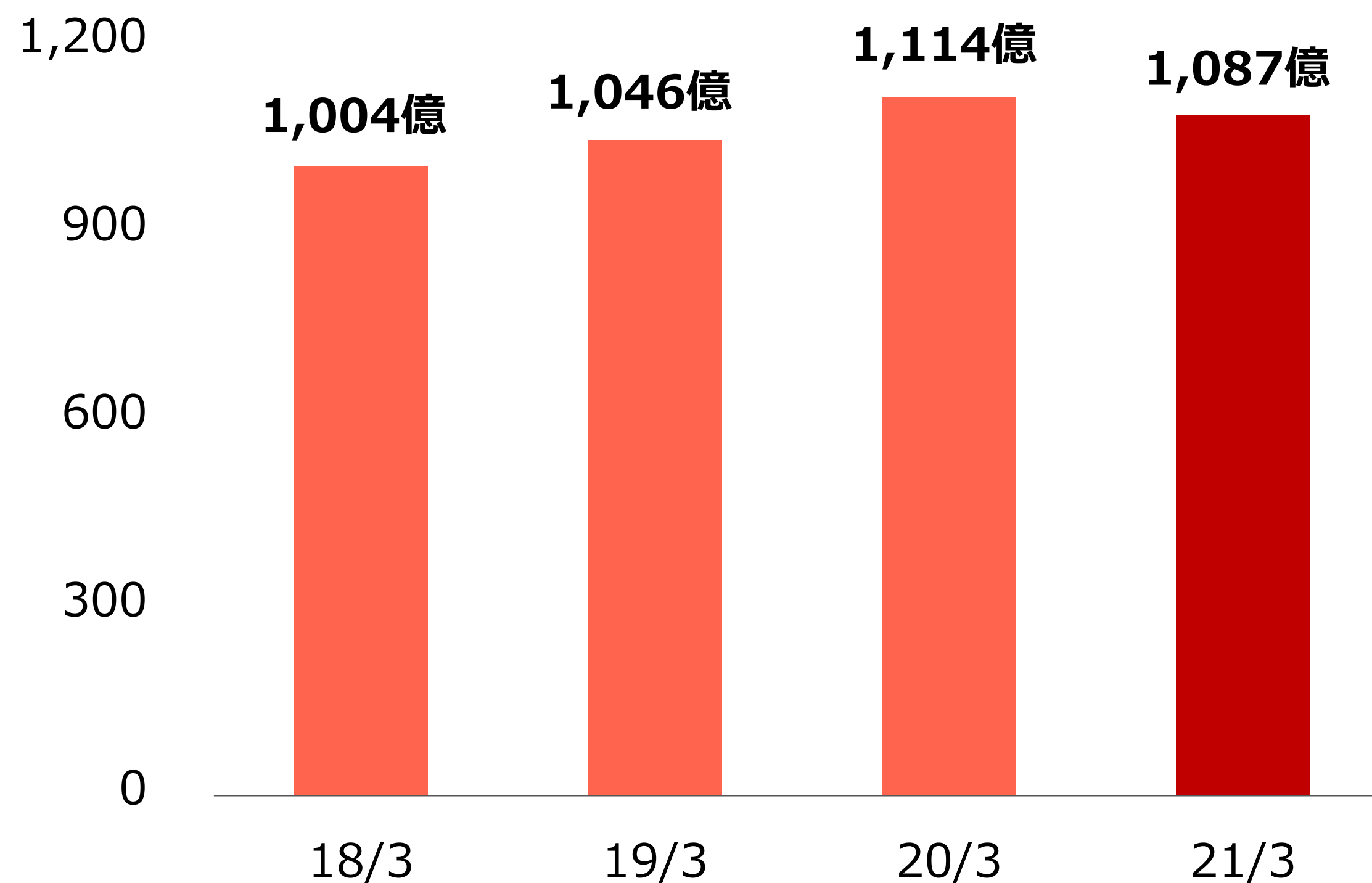
## クレジット事業（カード・個品）（2） 割賦売掛金残高【連結】

- ・クレジットカード : カードショッピング買上額減少に伴い、前期末比5.2%減の1,005億円
- ・個別信用購入あっせん : アイフルギャランティーにおいて新規加盟店の開拓ならびに買上が順調に推移した結果、前期末比50.7%増の80億円

### 【割賦売掛金残高】

(単位：百万円)	19/3	20/3	21/3	前期比
				増減率
割賦売掛金残高	104,645	111,473	108,714	-2.5%
クレジット カード	104,242	105,961	100,504	-5.2%
個別信用 購入あっせん	-	5,373	8,096	50.7%

単位：億円



※2020年3月期より個別信用購入あっせん業を行う  
アイフルギャランティー株式会社を連結の範囲に含めております。

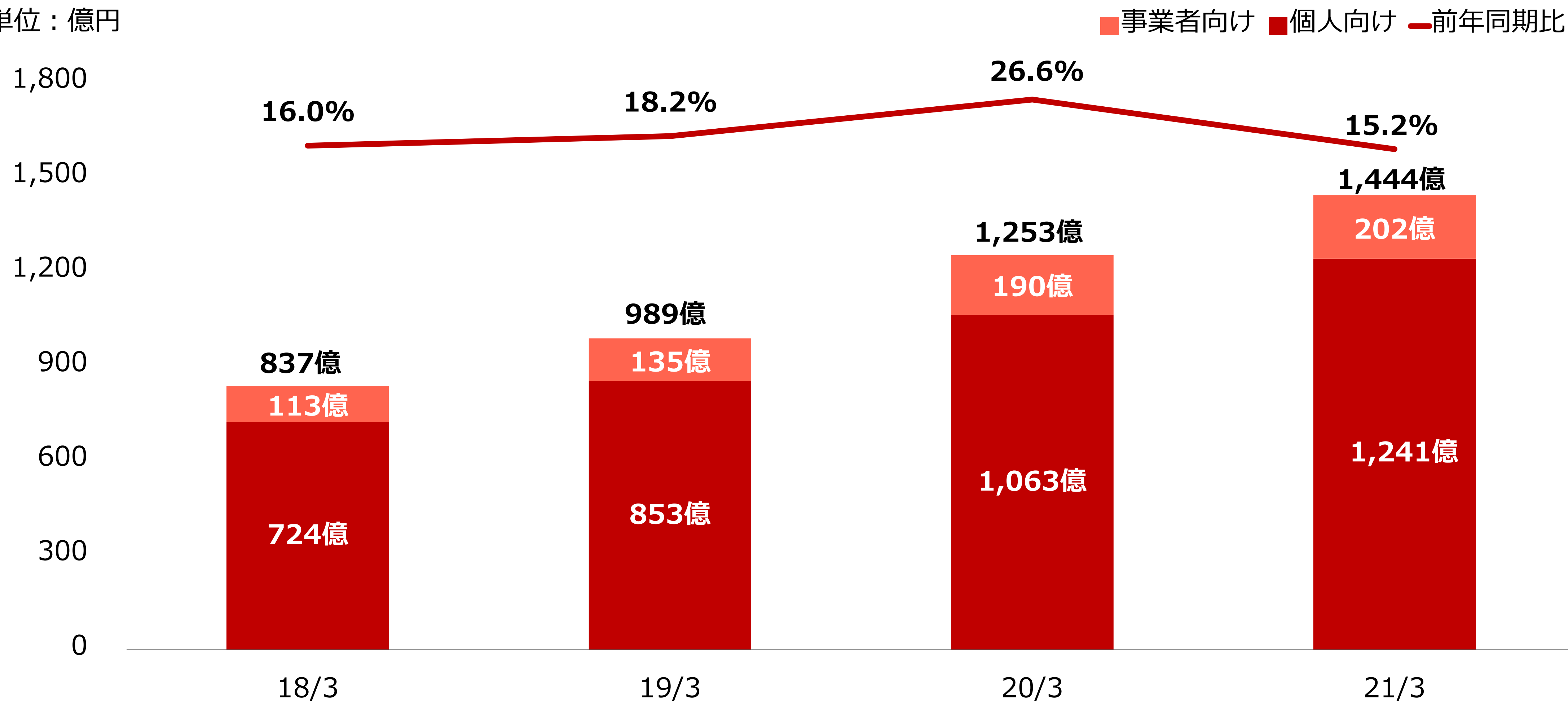
※連結…アイフル、ライフカード、アイフルギャランティー



## 信用保証事業 個人・事業者向け保証残高【連結】

・資金需要の低下により残高の成長率は一時的に低下したものの、商品の多様化や提携先との関係強化に取り組んだ結果、前期末比15.2%増の1,444億円と2桁成長を継続中

単位：億円



※連結…アイフル、ライフカード

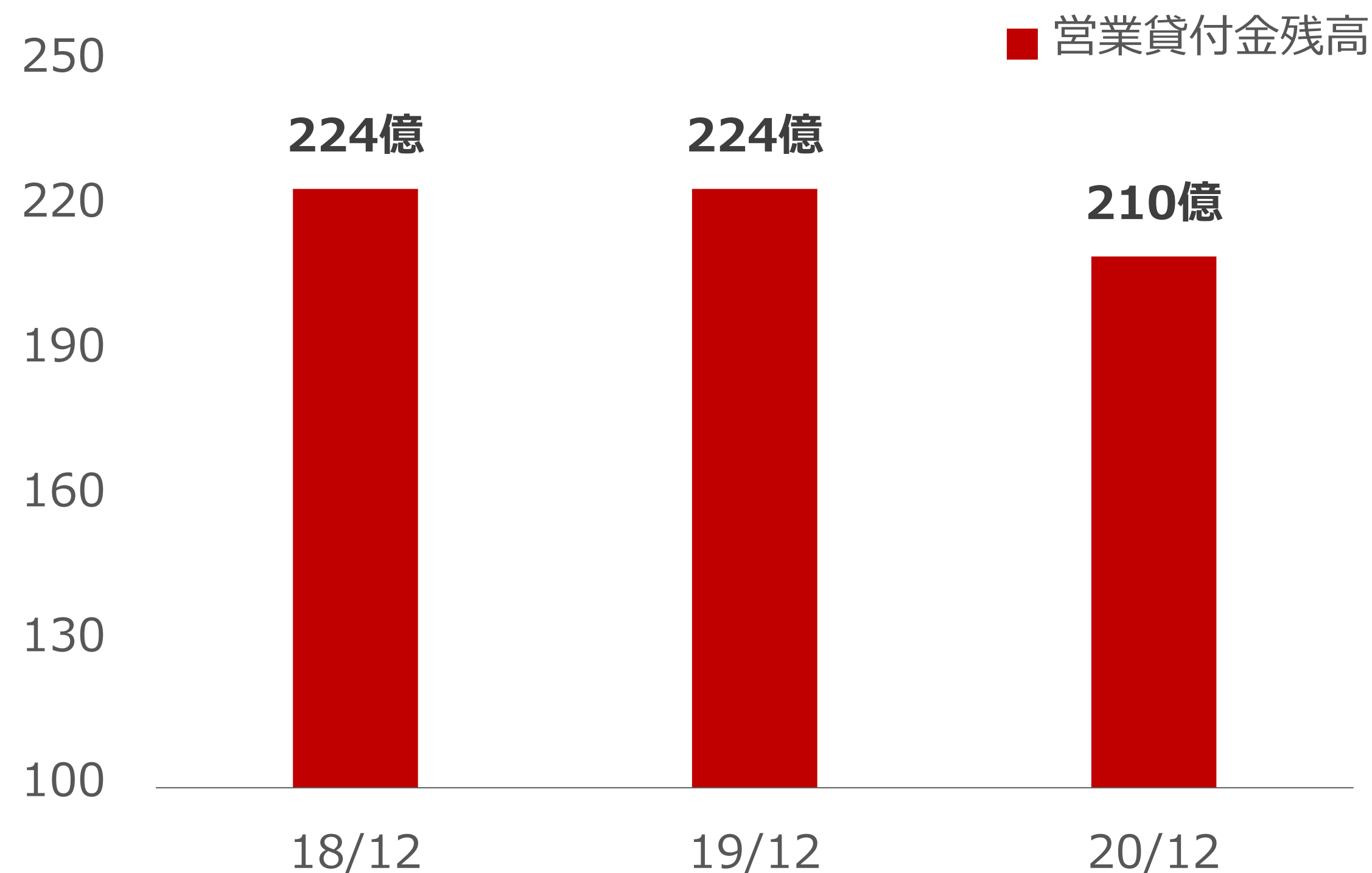


# 海外事業 AIRA&AIFUL (タイ)

- ・新スコアリングの導入により成約率は上昇傾向
- ・また、債権ポートフォリオの良化に伴い貸倒関連費用が減少した結果、経常利益は▲1.3億円と大幅に改善

(単位：百万円)	19/12	20/12	前期比 増減率
営業貸付金残高	22,414	21,068	-6.0%
口座数 (千)	342	329	-4.0%
営業収益	6,519	5,957	-8.6%
営業利益	-1,097	-118	-
経常利益	-1,064	-131	-
当期純利益	-1,176	-190	-

単位：億円



※ A& Aは12月期決算のため、通期累計期間は1月～12月です。  
 ※為替レート (タイバーツ) B/S : 2019年度4Q 3.41円、2020年度4Q 3.63円  
 P/L : 2019年度4Q 3.52円、2020年度4Q 3.42円

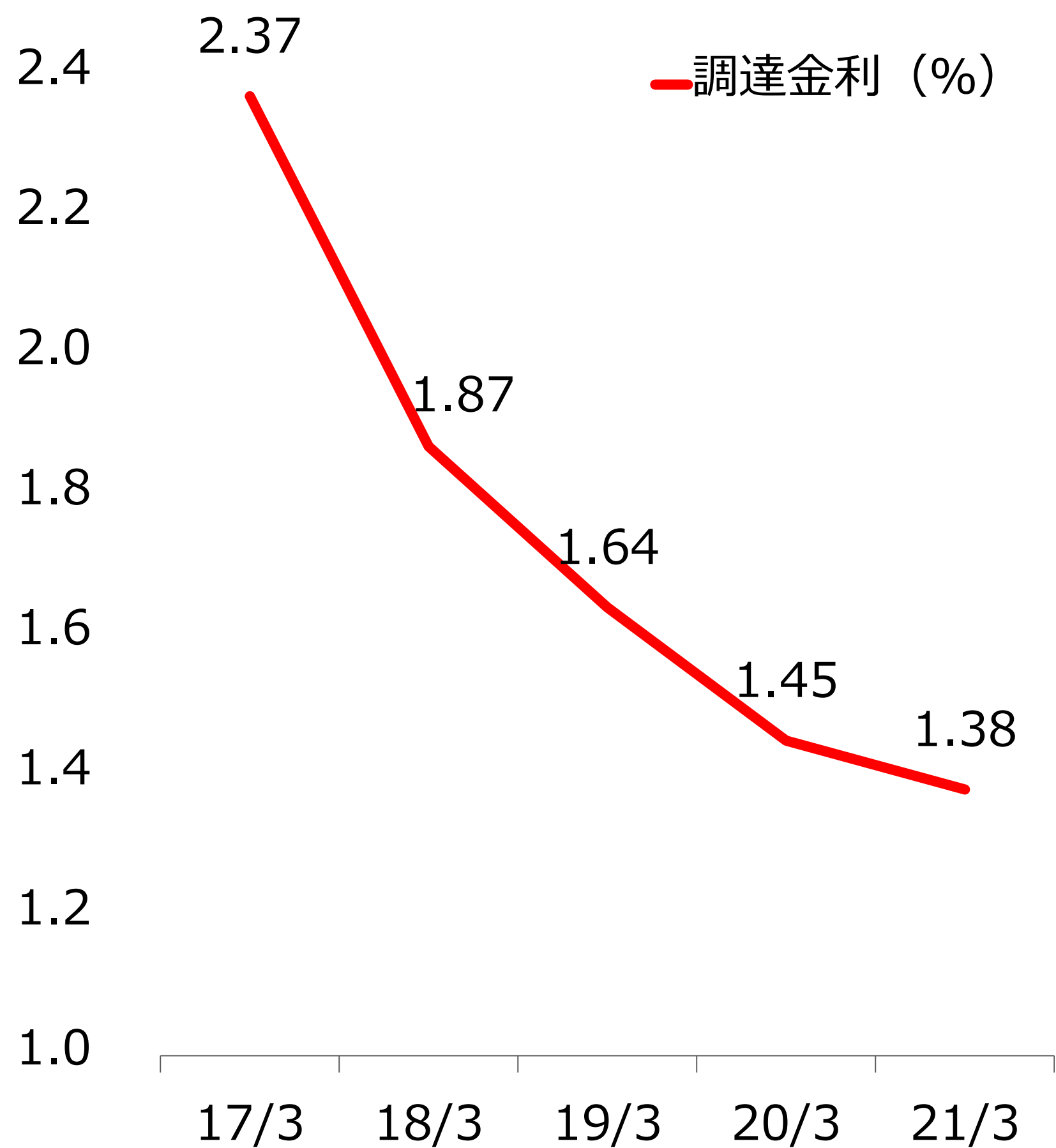




# 資金調達【連結】

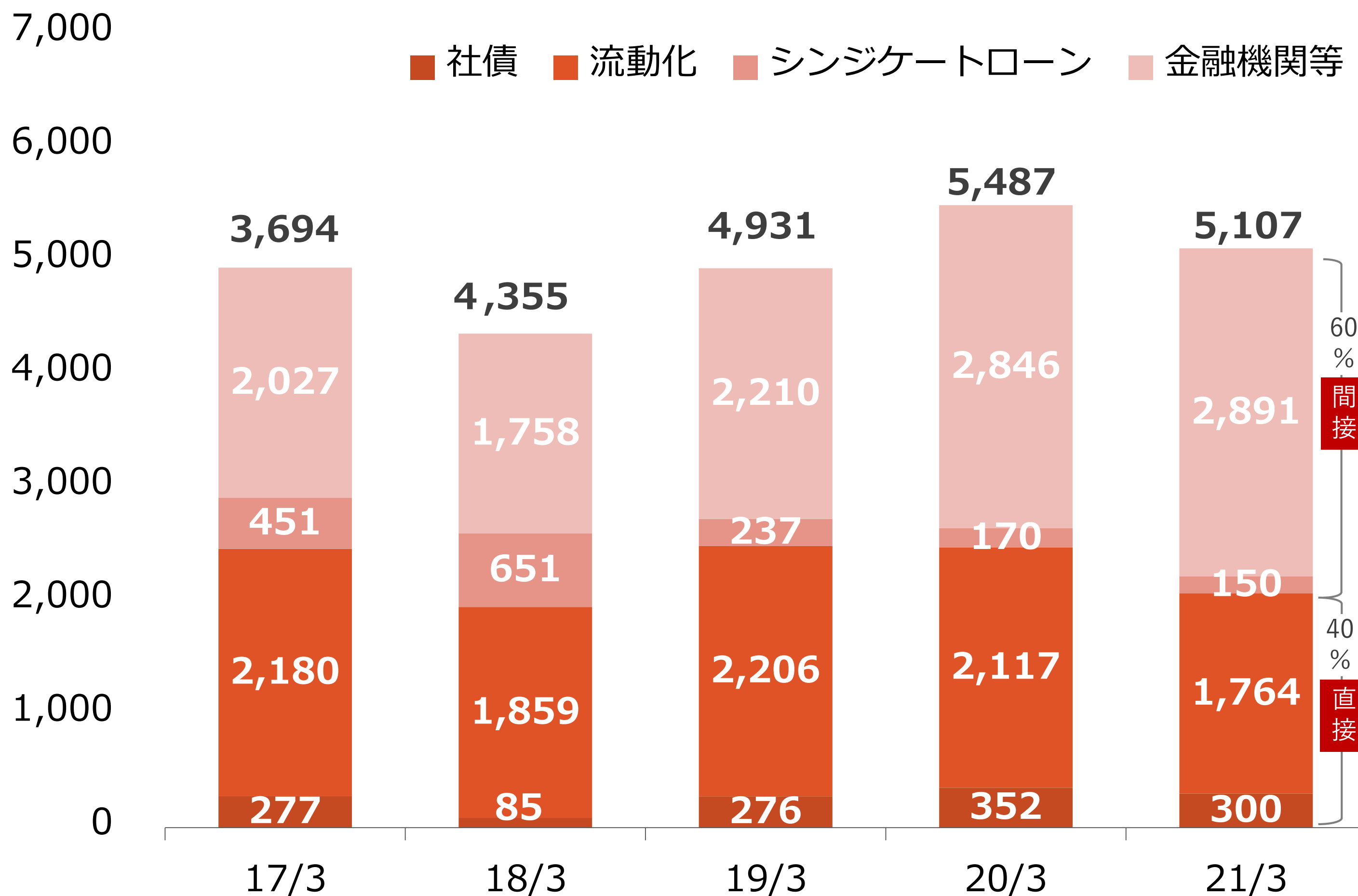
- ・ 調達金利：業績改善に伴い、直接・間接ともに低下傾向
- ・ 調達金額：新型コロナウイルスによる資金需要の変動に応じた必要資金の調達により、前期比6.9%減の5,107億円  
20年12月には第62回無担保社債150億円を発行

## 【調達金利】



単位：億円

## 【調達金額】



※連結…アイフル、ライフカード、アイフルビジネスファイナンス、アイフルギャランティー、AG債権回収、AIRA&AIFUL

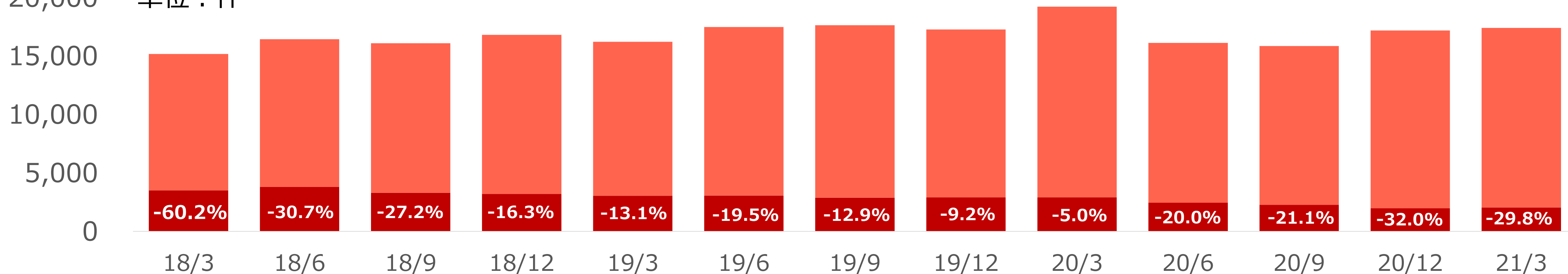


# 利息返還 (1) 利息返還請求

- ・介入入庫のうち過払いの対象となる介入過払の年間件数は、前年比で25.6%減少
- ・年間の利息返還請求件数は前期比22.7%減の9,900件

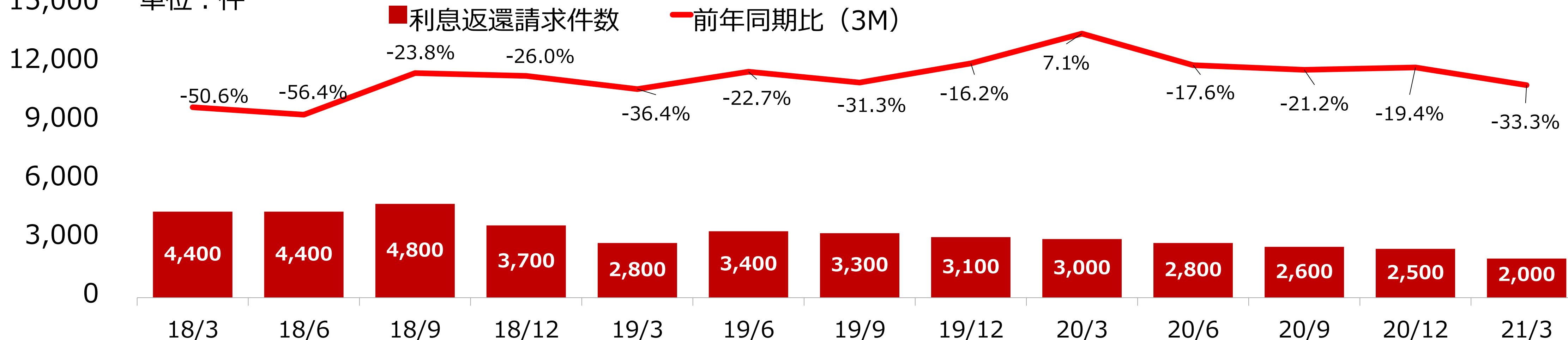
## 【弁護士等介入入庫件数の推移 (単体)】

20,000 単位：件



## 【利息返還請求 (単体)】

15,000 単位：件

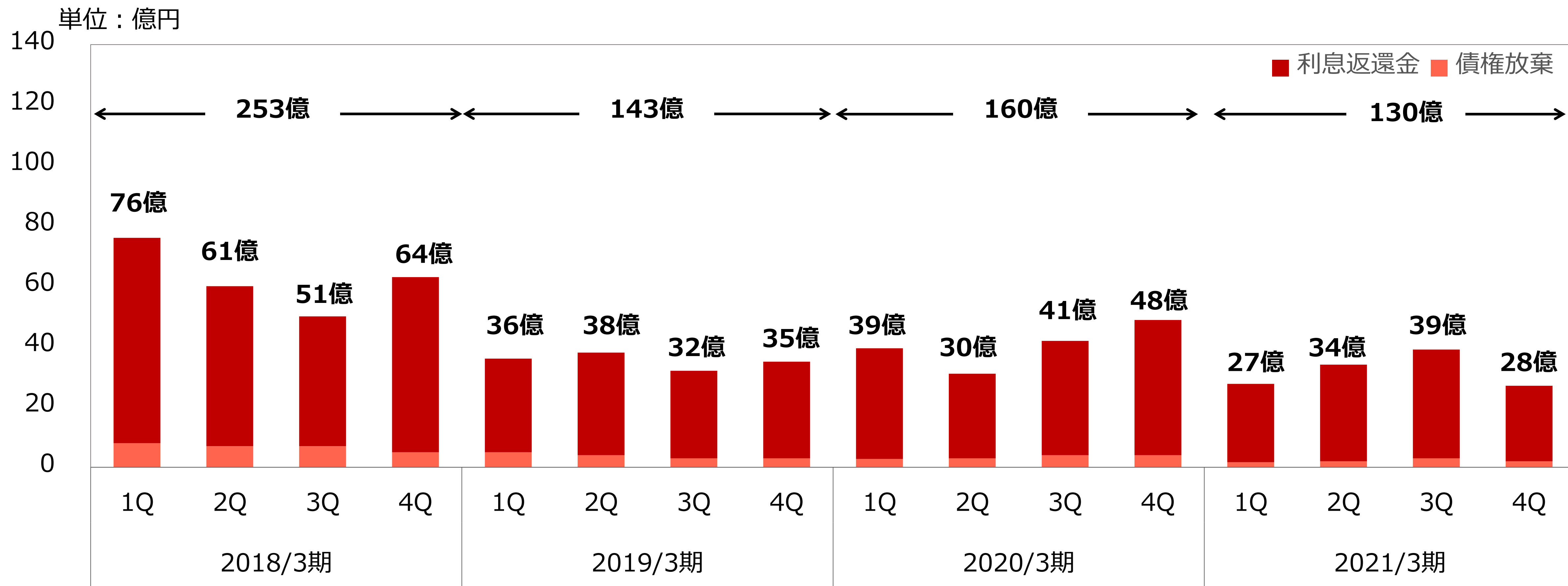




# 利息返還 (2) 引当金の取崩額

・ 連結の利息返還損失引当金の取崩額は前期比19%減の130億円（うち利息返還119億円、債権放棄10億円）

## 【引当金取崩額（連結）】



※連結…アイフル、ライフカード



## 利息返還 (3) 引当金の内訳

・ 期首引当金残高264億円から発生額130億円（うち利息返還119億円、債権放棄10億円）を取り崩し、期末引当金残高は156億円

### 【引当金残高】

(連結)

(単位：百万円)	利息返還 損失引当金	債権放棄 引当金	合計
期首引当金残高	25,033	1,415	26,448
発生額（利息返還）	11,961	-	11,961
発生額（債権放棄）	157	926	1,083
繰入額（戻入額）	-	2,249	2,249
期末引当金残高	12,913	2,737	15,651

(アイフル単体)

(単位：百万円)	利息返還 損失引当金	債権放棄 引当金	合計
期首引当金残高	22,458	1,415	23,873
発生額（利息返還）	10,997	-	10,997
発生額（債権放棄）	-	926	926
繰入額（戻入額）	-	1,909	1,909
期末引当金残高	11,460	2,397	13,857

※「ライフカード」の債権放棄分は2022年3月期より連結貸倒引当金の発生額・取崩額への計上に変更致します。これにより、2021年3月期連結の債権放棄引当金には、ライフカード分として340百万円の繰入が含まれております。

## Ⅲ ライフカード決算概要

(単位：百万円)	20/3	21/3	前期比	
			増減額	増減率
営業収益	34,181	32,320	-1,860	-5.4%
信用購入あっせん収益	17,479	16,586	-893	-5.1%
営業貸付金利息	5,243	4,524	-718	-13.7%
信用保証収益	1,521	1,592	70	4.6%
その他収益	9,937	9,617	-319	-3.2%
営業費用	31,953	28,751	-3,202	-10.0%
金融費用	1,610	1,352	-257	-16.0%
貸倒関連費用	4,376	4,193	-182	-4.2%
利息返還関連費用	1,493	-	-1,493	-
宣伝関連費用	1,586	1,324	-261	-16.5%
広告宣伝費	105	110	4	4.5%
販売促進費	1,480	1,214	-265	-18.0%
人件費	4,555	4,631	76	1.7%
その他費用	18,332	17,248	-1,084	-5.9%
営業利益	2,227	3,568	1,341	60.2%
経常利益	2,334	4,248	1,914	82.0%
当期純利益	1,136	3,139	2,003	176.4%



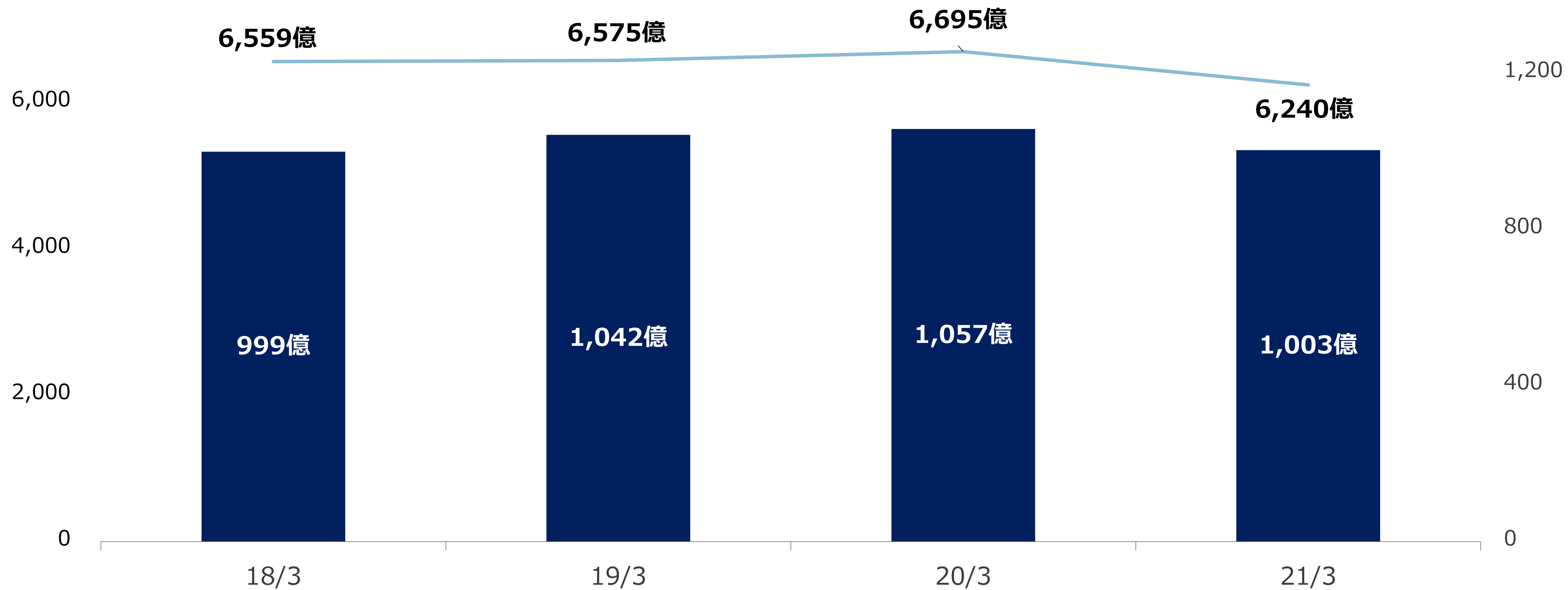
# 割賦売掛金残高

単位：億円

8,000

■ 割賦売掛金残高

— ショッピング買上金額

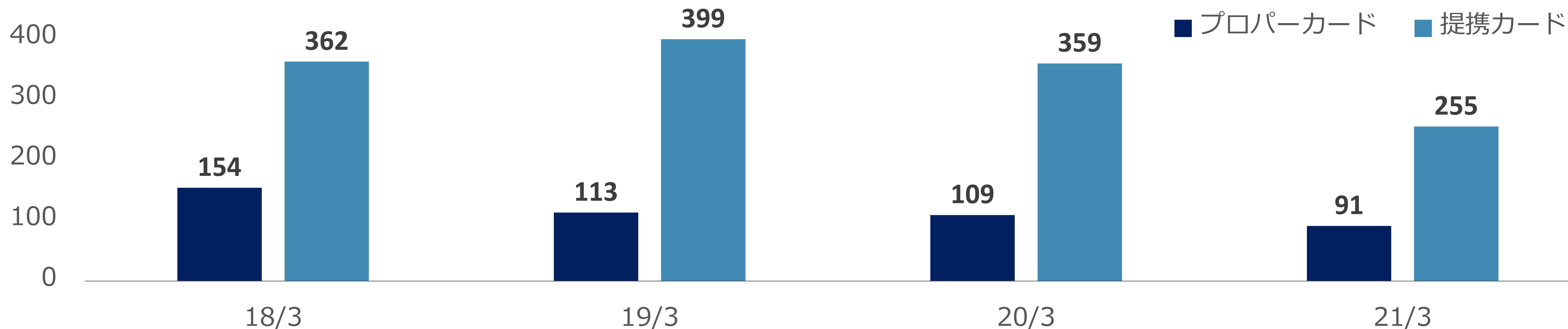




# カード発行状況

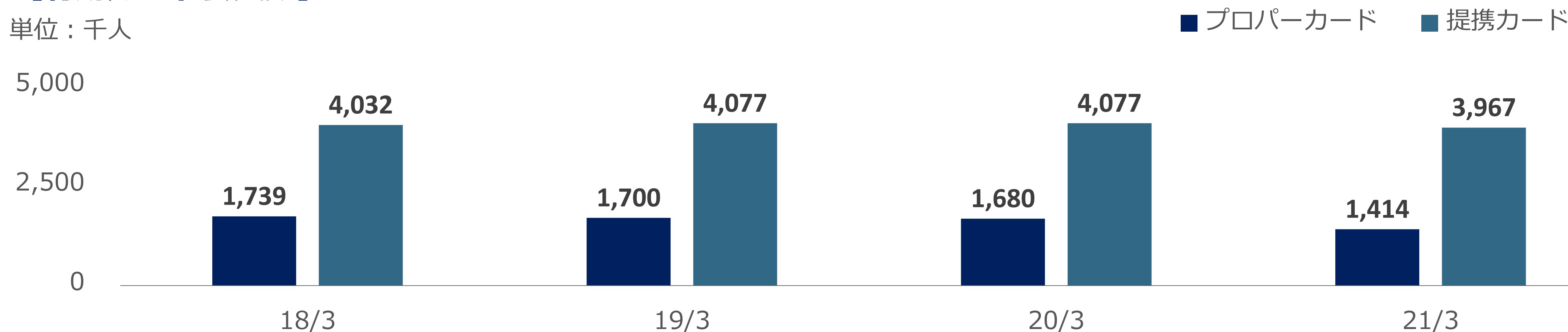
## 【新規発行枚数】

単位：千枚

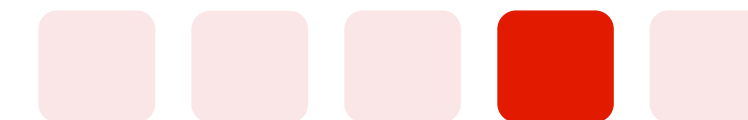


## 【有効カード会員数】

単位：千人







## IV グループ各社の決算概要



# グループ各社の決算概要 アイフルビジネスファイナンス

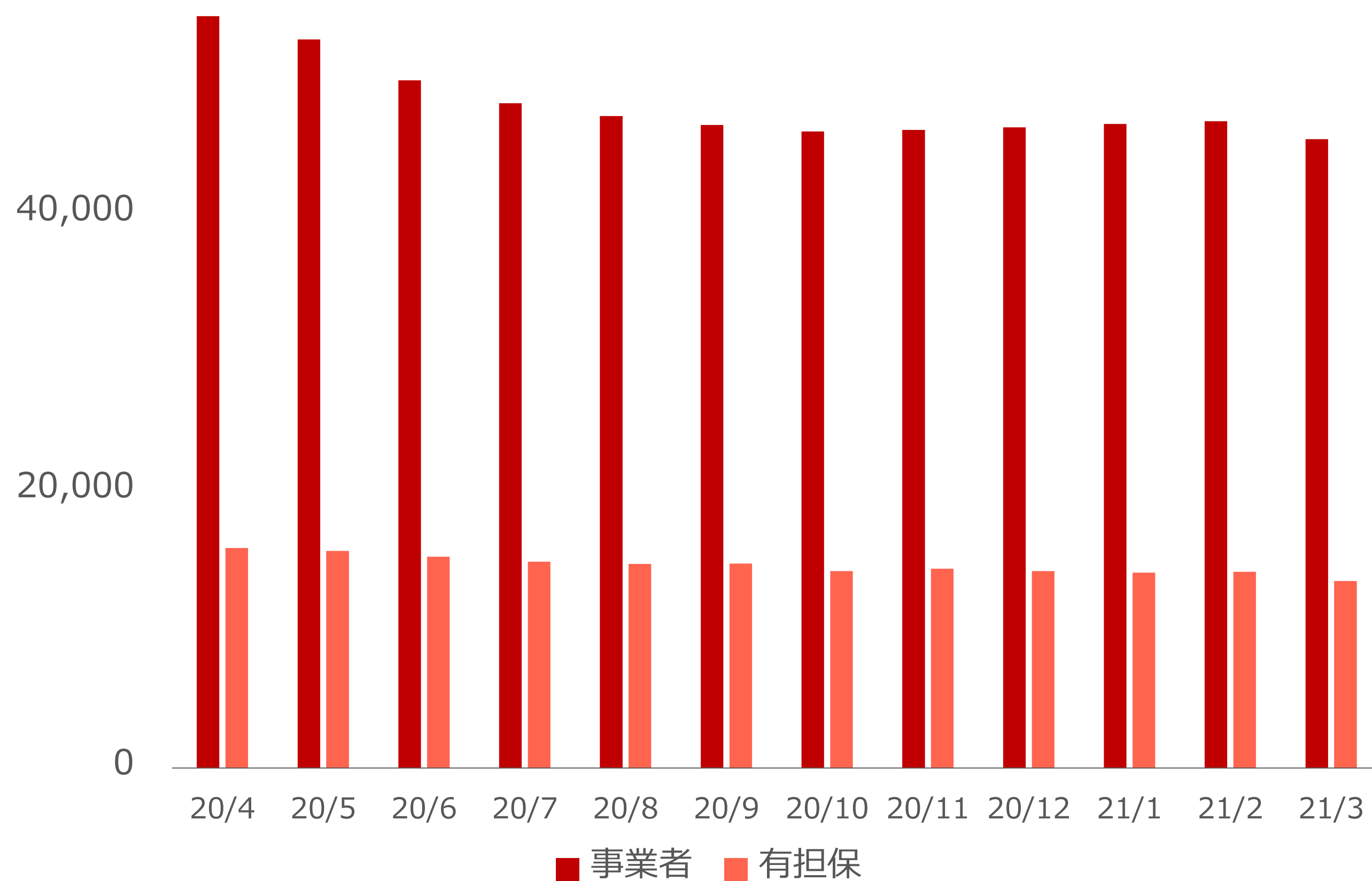


(単位：百万円)	20/3	21/3	前期比	
			増減率	
営業貸付金残高	70,713	58,475	-17.3%	
口座数 (千)	30	25	-17.6%	
営業収益	5,895	6,485	10.0%	
営業利益	237	2,848	-	
経常利益	251	2,868	-	
当期純利益	13	1,737	-	

単位：百万円

60,000

営業貸付金残高月次推移



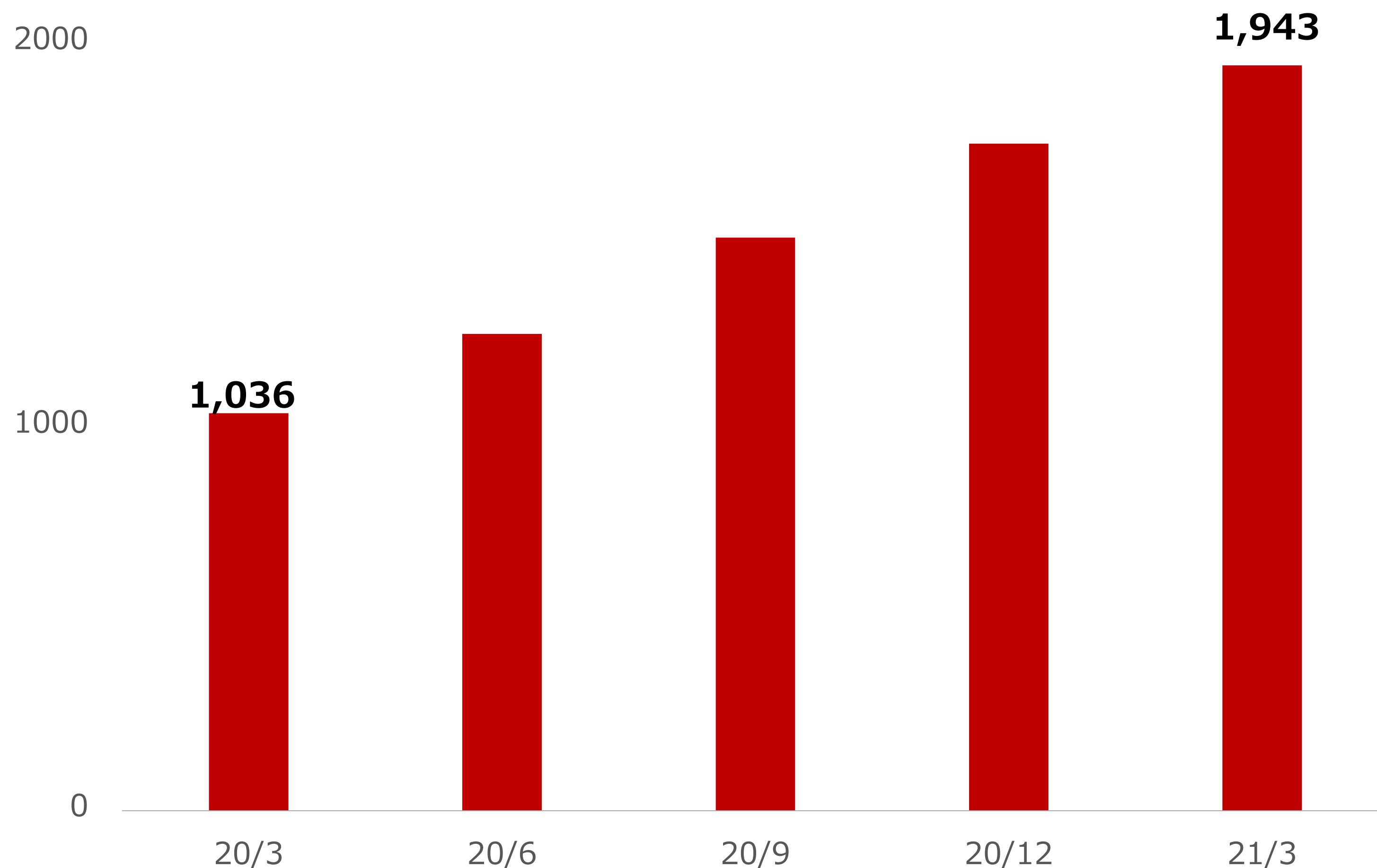
※2020年7月1日よりビジネス株式会社はアイフルビジネスファイナンス株式会社へ社名を変更しております。



単位：社

加盟店数四半期推移

(単位：百万円)	20/3	21/3	前期比 増減率
割賦売掛金残高	5,373	8,096	50.7%
支払承諾見返	186	177	-4.7%
営業収益	572	791	38.1%
営業利益	155	287	84.9%
経常利益	155	288	85.6%
当期純利益	128	177	38.7%



※2020年3月期より連結の範囲に含めております。

※2020年7月1日よりライフギャランティー株式会社はアイフルギャランティー株式会社へ社名を変更しております。



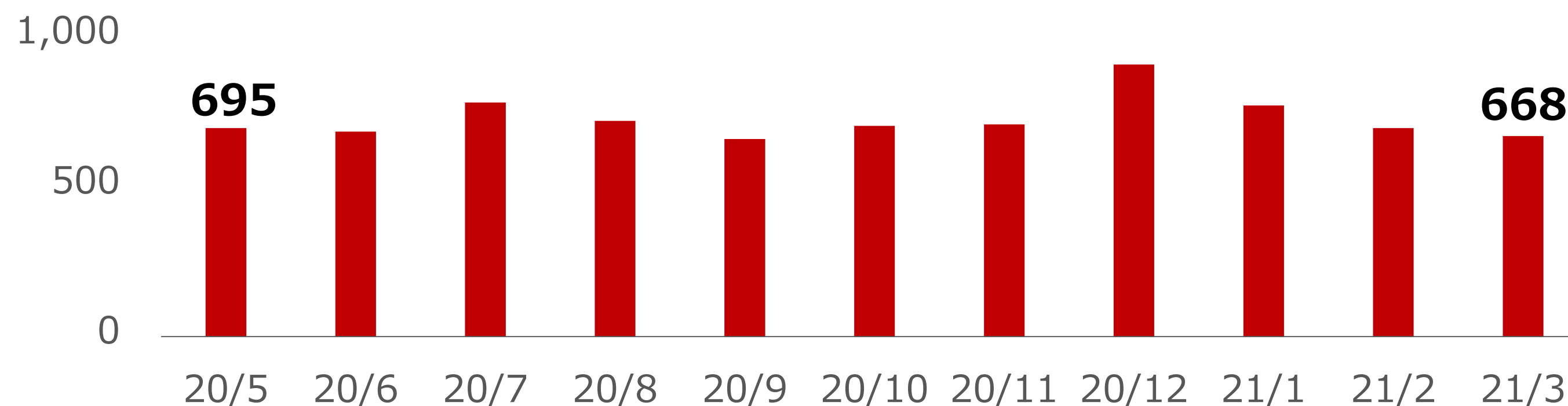
# グループ各社の決算概要 AGミライバライ



(単位：百万円)	21/3
買上実績	7,983
営業収益	439
営業利益	-164
経常利益	-164
当期純利益	-145

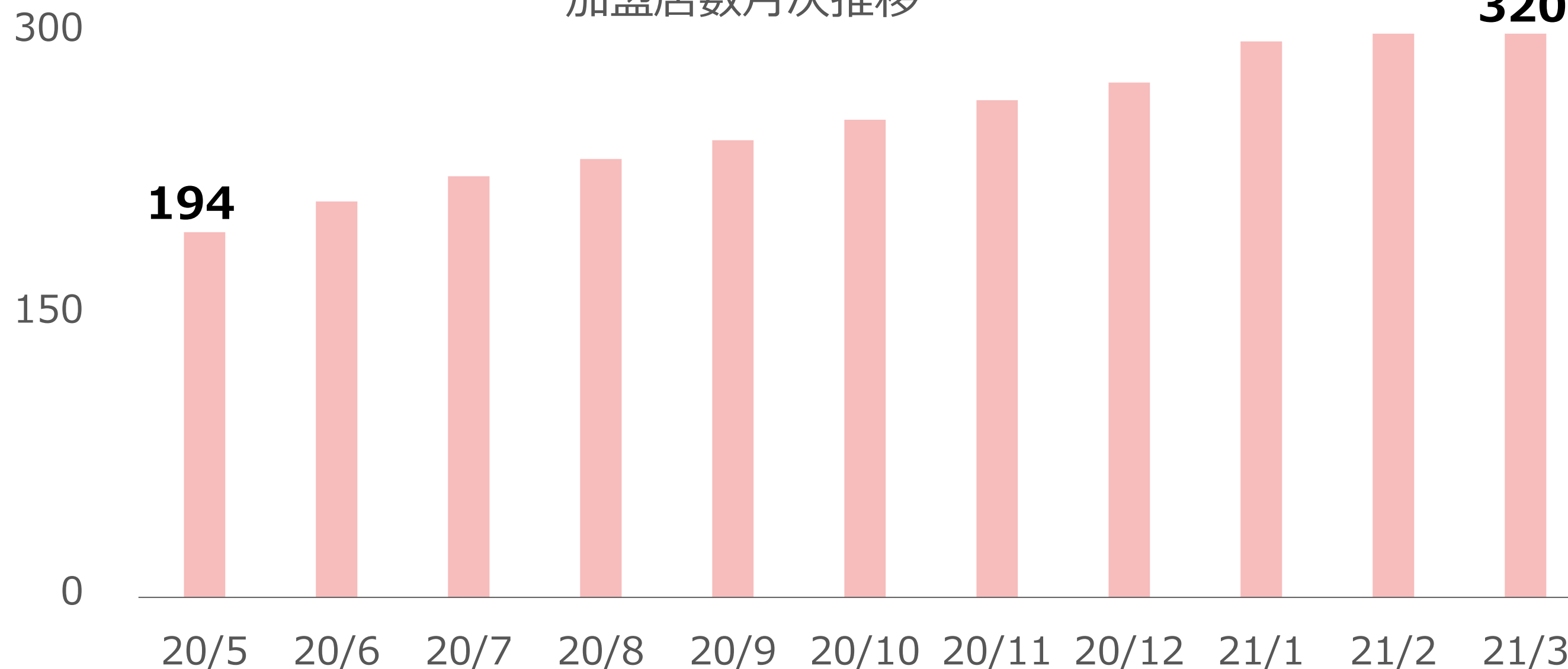
単位：百万円

月次買上推移



単位：千社

加盟店数月次推移



※2020年6月に設立し、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。



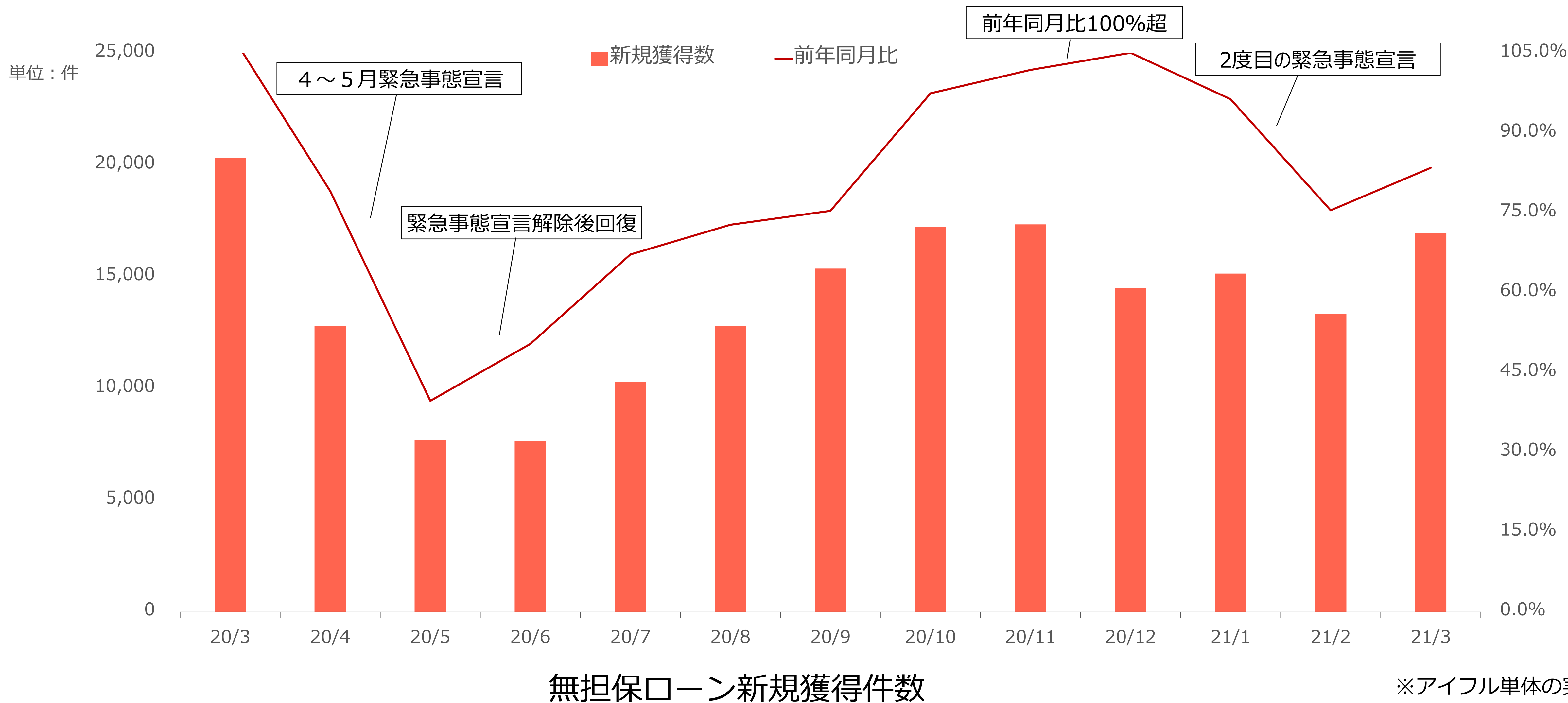
# V 參考資料



# 新型コロナウイルスの影響（1）

# 無担保ローン事業

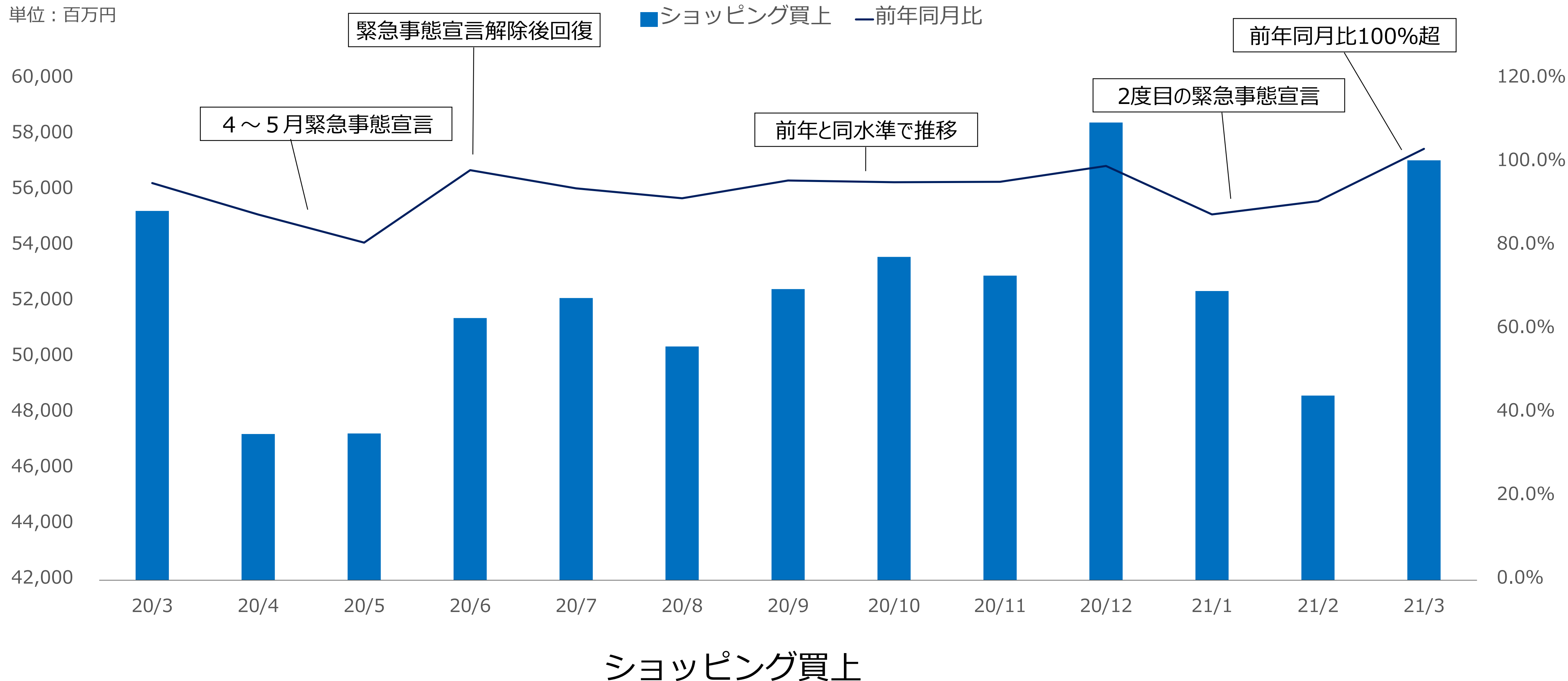
- ・ 上期：新規獲得件数は5・6月に大きく減少したがその後順調に回復
- ・ 下期：11・12月は前年同月実績を上回るも、緊急事態宣言再発令により1月以降は前年割れ





# 新型コロナウイルスの影響 (2) クレジット事業

- ・ 上期：EC決済の拡大に加え、6月以降は飲食、小売等その他業種も徐々に回復
- ・ 下期：緊急事態宣言再発令による外出自粛に伴い1月以降減少するも、需要期の3月は回復





## 営業収益・営業費用【連結】

(単位：百万円)	20/3	21/3	前期比	
			増減額	増減率
連結営業収益	127,038	127,481	442	0.3%
営業貸付金利息	72,444	74,041	1,596	2.2%
信用購入あっせん収益	19,391	19,387	-4	-0.0%
信用保証収益	15,203	14,524	-678	-4.5%
買取債権回収高	1,662	1,573	-89	-5.4%
償却債権取立益	6,896	6,761	-134	-2.0%
その他の営業収益	11,439	11,193	-246	-2.2%
連結営業費用	125,358	109,950	-15,408	-12.3%
金融費用	7,522	7,248	-273	-3.6%
債権買取原価	1,120	1,141	21	1.9%
貸倒関連費用	35,277	38,818	3,540	10.0%
利息返還関連費用	16,927	-	-16,927	-
宣伝関連費用	10,764	9,821	-942	-8.8%
広告宣伝費	2,662	3,013	350	13.2%
販売促進費	8,102	6,808	-1,293	-16.0%
人件費	16,853	16,902	49	0.3%





## 営業費用・利益【連結】

(単位：百万円)	20/3	21/3	前期比	
			増減額	増減率
その他営業費用	36,724	37,158	434	1.2%
支払手数料	15,722	14,978	-744	-4.7%
通信費	3,170	2,925	-244	-7.7%
ポイント引当金繰入額	2,707	2,209	-497	-18.4%
消費税	4,223	4,774	550	13.0%
減価償却費	3,017	3,418	400	13.3%
消耗品費・修繕費	2,596	2,651	55	2.1%
地代家賃	2,118	1,799	-318	-15.0%
賃借料	386	393	6	1.6%
営業利益	1,679	17,530	15,850	943.8%
営業外収益	529	1,928	1,398	263.9%
営業外費用	493	153	-339	-68.9%
経常利益	1,716	19,305	17,589	-
特別利益	230	-	-	-
特別損失	376	1,156	779	207.1%
税引前利益	1,569	18,149	16,579	-
非支配株主に帰属する当期純利益	-1,089	-642	447	-41.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,390	18,437	17,046	-



# 決算概要【アイフル単体】

(単位：百万円)	20/3	21/3	前期比	
			増減額	増減率
営業収益	77,504	78,826	1,321	1.7%
営業貸付金利息	57,682	59,732	2,050	3.6%
信用保証収益	11,610	11,136	-474	-4.1%
営業費用	77,091	68,352	-8,738	-11.3%
金融費用	5,442	5,416	-26	-0.5%
貸倒関連費用	22,788	29,864	7,076	31.1%
利息返還関連費用	15,433	-	-15,433	-
宣伝関連費用	8,419	7,981	-438	-5.2%
広告宣伝費	2,337	2,766	428	18.3%
販売促進費	6,081	5,214	-867	-14.3%
人件費	10,275	10,286	10	0.1%
その他費用	14,731	14,804	72	0.5%
営業利益	413	10,473	10,060	-
営業外収益	1,327	1,588	260	19.6%
営業外費用	11	87	75	638.1%
経常利益	1,728	11,973	10,245	592.6%
特別利益	230	-	-	-
特別損失	264	4,556	4,292	-
当期純利益	1,639	9,583	7,943	484.7%



## 営業実績【アイフル単体】

(単位：百万円)	20/3	21/3	前期比	
			増減額	増減率
営業債権残高	560,267	572,070	11,802	2.1%
営業貸付金残高	437,679	438,300	620	0.1%
無担保ローン	422,382	425,848	3,465	0.8%
有担保ローン	6,958	4,813	-2,145	-30.8%
事業者ローン	8,338	7,638	-699	-8.4%
信用保証残高	113,130	124,865	11,735	10.4%
新規顧客数（件）	206,337	161,186	-45,151	-21.9%
無担保ローン	206,155	161,111	-45,044	-21.8%
口座数（千件）	950	933	-17	-1.8%
無担保ローン	937	922	-15	-1.6%
営業貸付金利回り	14.7%	14.3%	-0.4pt	-
無担保ローン18%以下残高占有率	98.9%	99.1%	0.2pt	-
貸倒発生額	20,182	22,457	2,275	11.3%
利息返還に係る貸倒以外の貸倒額	18,970	21,530	2,560	13.5%
貸倒償却率	3.6%	3.9%	0.3pt	-
利息返還に係る貸倒以外の貸倒率	3.4%	3.8%	0.4pt	-



# 営業収益・営業利益・営業アセット (連結)

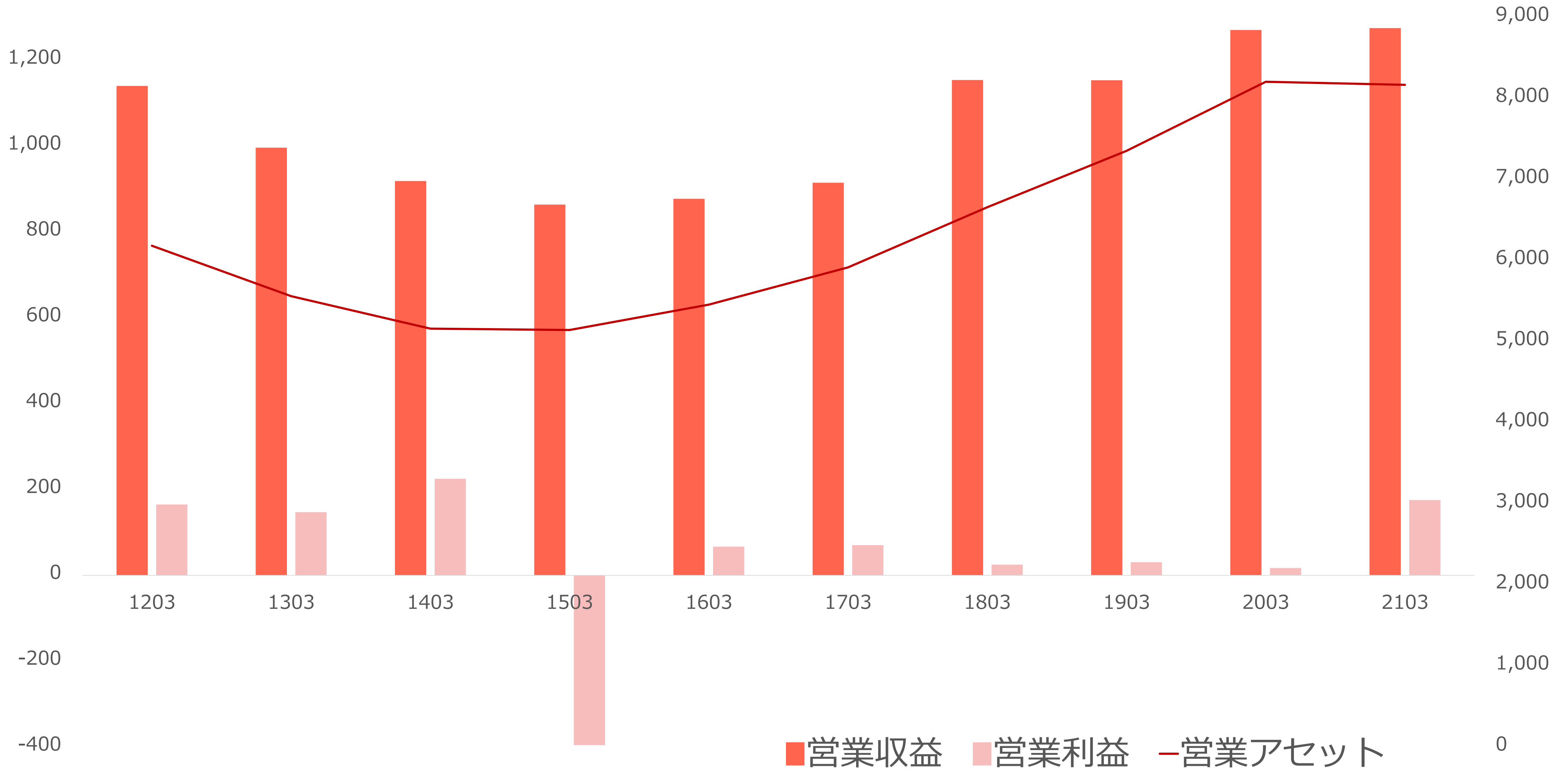
営業収益・利益

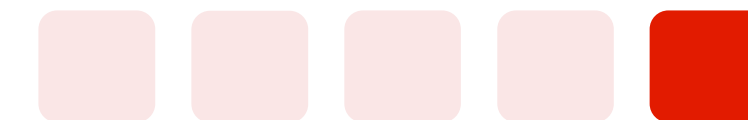
単位：億円

営業アセット

単位：億円

2015年3月期以降営業アセット・営業収益ともに順調に回復















# VI その他 補足資料



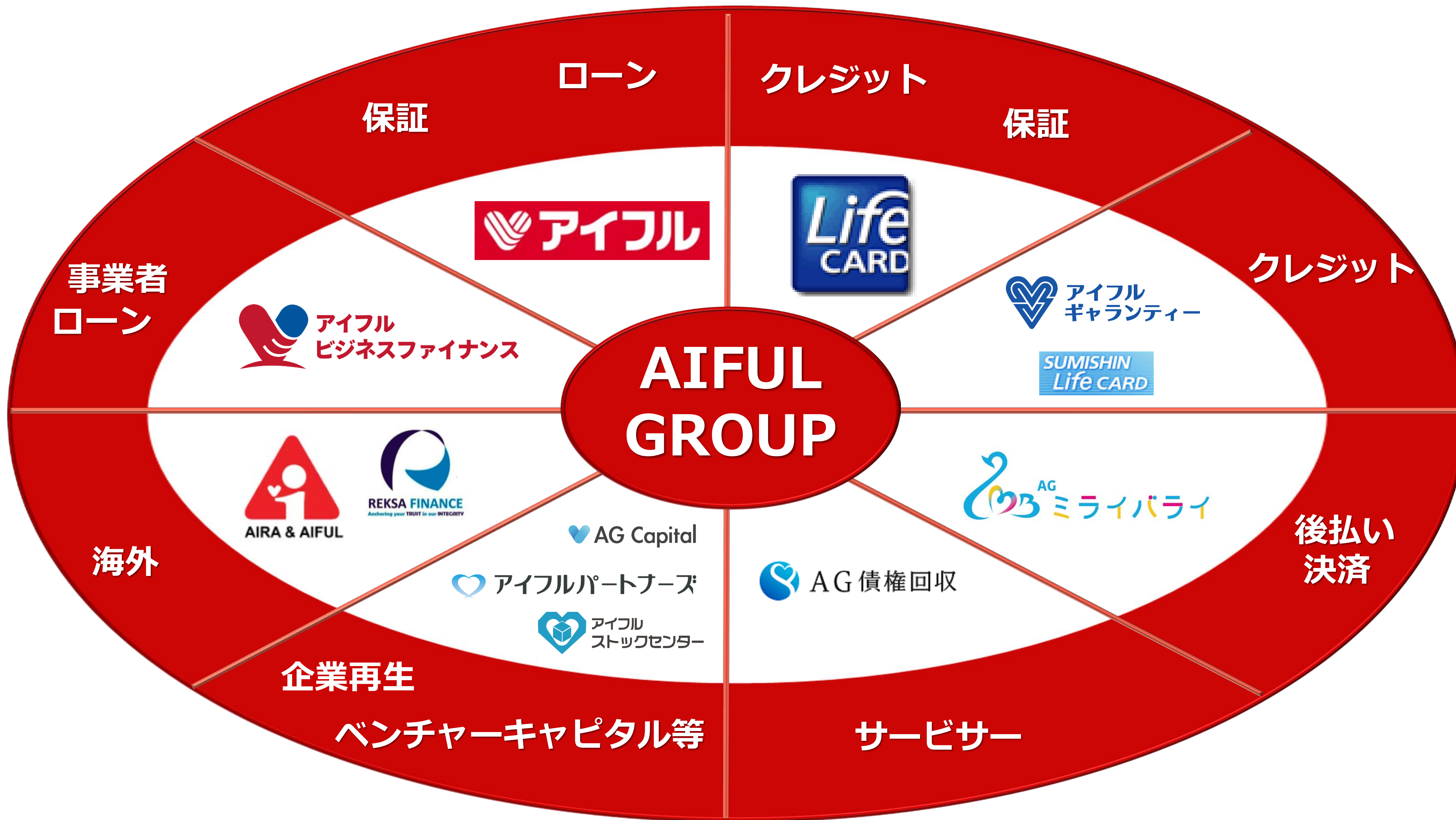
# ESG・SDGs 主な取り組み一覧

ESG	テーマ	主な取り組み	関連するSDGs
<b>E:環境</b>	環境問題への取り組み	クールビズ・ウォームビズ	   
		レコロの導入	
		業務効率化への取り組み	
		エコキャップ運動	
		COOL CHOICEへの賛同	
		エネルギー使用量の管理と削減	
<b>S:社会</b>	社会貢献・地域との共生	献血活動の推進	  
		ハッカソンへの協賛	
		社会貢献型カード	
		大規模災害に伴う寄付金の取り組み	
		新型コロナウイルス対策支援	
	お客様のために	お客様の声のデータベース化	—
		サポート体制の確立	
	職場および労働環境	自己申告制度（意識調査）	
		ハラスメントホットライン	
		フレックスタイム制度	
		テレワーク・リモートワークの導入	
		各種社員研修と自己啓発支援	
	ダイバーシティ推進	女性活躍推進行動計画	
		障害者雇用	
		定年再雇用制度	
<b>G:ガバナンス</b>	マネジメント体制	監査等委員設置会社	
		外部通報窓口設置	
		コンプライアンス教育	



# アイフルグループの事業

「リスク分散」と「収益力」の強化に向けて、事業の多角化を進め事業ポートフォリオの改善を目指す。





## －本資料に関する注意事項－

本資料の数値のうち、当社グループの計画・方針その他の記載にかかわるものは、将来の業績にかかる予想値であり、それらはいずれも、現時点において当社グループが把握している情報に基づく経営上の想定や見解を基礎に算出されたものです。従いまして、これらの予想値は、リスクや不確定要因を内包するものであり、実際の業績は、諸々の要因により、これらの予想値と異なってくる可能性がありますのでご留意ください。